産業政策監調査研究報告第 15 号

紫波町の集落営農の特徴と今後の方向

～集落営農実態調査（農林水産省）の岩手県データの分析から～

令和４年７月

紫波町　産業部　産業政策監

はじめに

農業の担い手は一貫して減少してきており、基幹的農業従事者でみると岩手県全体で 2015 年から 2020 年にかけて 59,162 人から 44,458 人に 25%減少しています。紫波町においても 2015 年の 1,850 人から 2020 年の 1,729 人に 7%減少しています。

これまで、兼業農家の経営主が 60 歳の定年後に基幹的農業従事者として自家農業に従事したり、地域の集落営農のオペレータとして農業に従事するなど地域農業の貴重な担い手となってきていました。

しかしながら、年金受給年齢の引き上げ、定年延長、再雇用などにより、今後 60 歳を過ぎても他産業に従事する方々が増加すると見込まれ、結果としてこれまで定年帰農していた農業の担い手が減少し、地域農業の担い手不足が一気に顕在化してくると考えられます。

もともと集落営農は、個別経営の担い手が不足する地域で地域の農業の担い手として設立が進められてきました。

従来、岩手県では、集落営農という営農形態は、ほとんどありませんでしたが、経営所得安定対策の制度が創設された時期に経営所得安定対策に加入することを目的に急速に設立が進みました。

経営所得安定対策に加入するために経理の一元化がすすめられましたが、構成員の短期間での合意形成を図るため、枝番方式により個別経営の経営形態がそのまま残っている集落営農が多くあります。また 5 年以内の法人化要件もありましたが現時点での法人化率は 30%にとどまっています。

個別経営の担い手不足を補完する形で設立された集落営農も設立から 10 数年経過し、構成員の高齢化が進み、集落営農の後継者の確保が課題となっています。また法人化した集落営農においても経営規模が小さい法人では後継者が確保できていない状況にあります。

本報告書は、現在多くの課題を抱えている集落営農の今後の方向を検討するために「集落営農実態調査」（農林水産省）を用いて県内の集落営農の現状を俯瞰するとともに紫波町の集落営農の現状を定量的に分析したものです。

分析した結果、紫波町は県内では集落営農の設立数が多く、経営規模も大きく、主たる従事者も多いなど県内の先進的な地域として位置づけられると考えられますが、集落営農を持続的に発展していくためには解決すべき課題も多々あります。

分析した紫波町の集落営農の特徴と課題を踏まえ、今後の集落営農の方向として①集落営農の経営の一元化、②集落営農の規模拡大、③集落営農の法人化、④地域の農地を一元的に管理する主体の創設を挙げました。

本報告書が集落営農の今後の方向を検討する際に役立てていただければ幸いです。

◇分析に使用したデータ

農林水産省　集落営農実態調査　令和４年２月１日現在

◇留意事項

・市町村の順番は集落営農数の多い順に並び変えています。

・市町村ごとの集落営農数の格差が大きいため、市町村ごとの構成比で分析しています。

・県北沿岸部では集落営農数が少ないため、県北沿岸部の分析結果は参考にとどめてください。

目　　次

はじめに

1　分析結果の要約と集落営農の今後の方向 - 1 -
（１）紫波町の集落営農の特徴 - 1 -
（２）紫波町における集落営農の現状 - 2 -
（３）紫波町における集落営農の今後の方向 - 3 -

2 分析内容(グラフ) - 4 -
（１）岩手県の市町村別集落営農数 - 4 -
（２）集落営農の田畑面積割合 - 4 -
（３）紫波町の旧町村別集落営農数 - 5 -
（４）集落営農の設立年次 - 5 -
（５）集落営農の法人化 - 6 -
（６）紫波町の集落営農の設立と法人化 - 6 -
（７）集落営農の組織形態 - 7 -
（８）集落営農の経営所得安定対策への加入状況 - 7 -
（９）集落営農と人・農地プラン - 8 -
(10) 集落営農を構成する集落数 - 8 -
(11) 紫波町の集落営農を構成する集落数 - 9 -
(12) 紫波町の集落営農を構成する農家数 - 9 -
(13) 集落営農の構成農家数割合 - 10 -
(14) 集落営農の主たる従事者数 - 10 -
(15) 集落営農の常雇い - 11 -
(16) 集落営農の現況経営耕地面積と農作業受託面積 - 11 -
(17) 50ha 以上の経営規模を持つ集落営農の割合 - 12 -
(18) 紫波町の集落営農の経営耕地面積 - 12 -
(19) 紫波町の集落営農の作業受託面積 - 13 -
(20) 紫波町の集落営農の経営活動規模（経営耕地+作業受託面積） - 13 -
(21) 集落営農の集積面積割合 - 14 -
(22) 集落営農の現況集積面積 - 14 -
(23) 集落営農の農産物等の生産・販売活動 - 15 -
(24) 集落営農の農産物等の生産・販売以外の活動 - 15 -
(25) 集落営農の営農を一括管理運営 - 16 -
(26) 集落営農の経理の共同化 - 16 -
(27) 集落営農の機械の利用状況 - 17 -

統計データ ..... - 18 -
1　集落営農数 ..... - 18 -
2　集落営農数（詳細） ..... - 19 -
（１）組織形態別集落営農数 ..... - 19 -
（２）設立年次別集落営農数 ..... - 20 -
（３）法人化年次別集落営農数 ..... - 21 -
（４）経営所得安定対策への加入状況別集落営農数 ..... - 22 -
（５）人・農地プランにおける位置づけ状況別集落営農数 ..... - 23 -
（６）人・農地プランの実質化の状況別集落営農数 ..... - 24 -
（７）集落営農を構成する農業集落別集落営農数 ..... - 25 -
（８）構成農家数別集落営農数 ..... - 26 -
（９）構成農家割合別集落営農数 ..... - 27 -
（10）主たる従事者数別集落営農数 ..... - 28 -
（11）農業経営のための常雇いの有無別集落営農数 ..... - 29 -
（12）現況集積面積（経営耕地面積規模別集落営農数） ..... - 30 -
（13）現況集積面積（農作業受託面積規模別集落営農数） ..... - 31 -
（14）現況集積面積（経営耕地面積＋農作業受託面積規模別集落営農数） ..... - 32 -
（15）集積面積割合（集落内の総耕地面積に占め割合）別集落営農数 ..... - 33 -
（16）田面積割合（集落内の総耕地面積に占める割合）別集落営農数 ..... - 34 -
（17）畑面積割合（集落内の総耕地面積に占める割合）別集落営農数 ..... - 35 -
（18）活動内容別集落営農数（複数回答） ..... - 36 -
（19）経理の共同化の状況別集落営農数 ..... - 37 -
（20）農業機械の利用状況別集落営農数 ..... - 38 -
（21）現況集積面積、構成農家数等 ..... - 39 -

1　分析結果の要約と集落営農の今後の方向

（１）紫波町の集落営農の特徴

紫波町の集落営農は人・農地プランの中心経営体として位置づけられ集積面積が多く、１集落当たりの集積面積は県内で最も多い。

紫波町の集落営農は小麦とそばを生産販売している集落営農が多い。農業機械を所有している集落営農の割合と主たる従事者が５人以上いる集落営農の割合も県平均を上回っている。

・紫波町は岩手県内では集落営農数が多い。（広域合併していない市町村では県内で最も多い。）
・紫波町内では志和地区と赤石地区に集落営農が多く日詰地区と古館地区で少ない。
・岩手県では平成 16 年以降に急激に集落営農が設立されている。
・紫波町では平成 18 年と 19 年に設立された集落営農が多い。
・紫波町の集落営農の法人化率は 30％で県平均 33％を若干下回っている。
・紫波町には岩手県内で最初に設立された一般社団法人の集落営農がある。
・紫波町の集落営農の経営所得安定対策へ加入割合は 98％である。
・紫波町の集落営農の 96％は人・農地プランの中心経営体に位置付けられ、91％のプランが実質化されている。
・紫波町の集落営農を構成する集落数は 9 集落から 1 集落となっているが、1 集落で構成されている集落営農が 31 組織で 67％を占めている。
・紫波町の集落営農の構成農家割合が 90％以上の集落営農は 59％と県内平均の 27％を大きく上回り、集落営農への参加農家割合が高い。
・紫波町の集落営農で主たる従事者が５人以上いる割合は 85％で県平均の 45％を大きく上回り、主たる従事者が多い集落営農が多い。
・紫波町の集落営農で常雇いをしている割合は 7％で県平均の 10％を若干下回っている。
・紫波町の集落営農は経営耕地面積 2,753ha に対し作業受託面積が 1,489ha と作業受託面積の割合が県内では突出して多い。
・紫波町の集落営農で 50ha 以上の経営耕地面積がある集落営農の割合は 63％、50ha 以上の作業受託面積がある集落営農の割合は 22％で県内では最も割合が高い。
・紫波町の集落営農で経営耕地面積＋作業業受託面積が 50ha 以上ある集落営農は 29 経営体で合計面積 4,191ha となっている。
・紫波町の集落営農の集積面積は 4,242ha で県内では 3 番目に多く、1 集落営農当たりの集積面積は 46ha で県内では最も面積が大きい。
・紫波町の集落営農は小麦とそばの生産・販売を行っている集落営農が多く、機械の共同利用と防除作業を行っている集落営農が多い。
・紫波町の集落営農で集落の営農を一括管理運営している集落営農の割合は 57％で県平均を上回るものの 43％は一括した管理運営が行われていない。
・紫波町の集落営農で農業機械がある集落営農の割合はトラクター67％、動力田植機 46％、コンバイン 65％で県平均を大きく上回っている。

（２）紫波町における集落営農の現状

① 紫波町では経営所得安定対策への加入を目的平成 18 年以降に集落営農が急速に設立されましたが、構成農家を集落営農の経営として一元化せず、枝番方式で従来の個別経営形態を残したままの集落営農が多くなっています。

集落の営農を一括して管理運営している集落営農の割合は 57%、経理を共同化している集落営農の割合は 54%にとどまっていて経営体として一元管理されていません。

このため、集落営農の目的である経営体としての一元的な管理運営体制の確立、生産性の向上による持続的な経営体の確立が課題となっています。

② 紫波町の集落営農は集落営農を構成する集落数が 1 集落の集落営農が 31 経営体で集落営農数の 67%を占めています。集落営農で経営活動規模(経営耕地面積＋作業受託面積)が 50ha を超えるのは 29 経営体、100ha を超えるのは 12 経営体ありますがが、50ha 以下の規模の小さい集落営農が 17 経営体あります。

このため、小規模な集落営農では事業規模の拡大を図り、規模の経済（スケールメリット）を発揮して経営改善を図ることが課題です。

③ 紫波町の集落営農で法人化している集落営農の割合は 30%にとどまっています。集落営農に主たる従事者が 5 人以上いる集落営農の割合は 85%と高いですが、常雇いがいる集落営農の割合は 7%にとどまっており雇用による後継者の確保が進んでいません。

このため、事業規模の拡大、コストダウン、収益性の向上など経営改善を図り、他産業に引けを取らない雇用条件を設定し、後継者人材を獲得していくことが必要です。

④ 紫波町の集落営農が設立されてから十数年経過し構成農家の高齢化が進み、今後の農地の維持管理が困難になってきていることから、地域農業の将来に向けて地域での検討を進め、将来イメージを共有し、何のための「集落営農」なのか、改めて協議し、経営規模拡大、法人化、地域の農地の一元的管理に向けた合意形成を図る必要があります。

（３）紫波町における集落営農の今後の方向

①集落営農の経営の一元化

集落営農が経営体として維持発展していくためには、枝番方式による個別経営の集合体としての経営形態から集落の営農を一体的に管理する経営体へ移行し生産性を向上させていく必要があります。

②集落営農の経営規模の拡大

担い手の確保や機械の稼働率の向上、事務負担の軽減を図るために集落単位の小規模な集落営農の合併などにより、集落営農の経営活動規模を 100ha 程度に拡大し持続可能なメガファームとして育成していく必要があります。

③集落営農の法人化

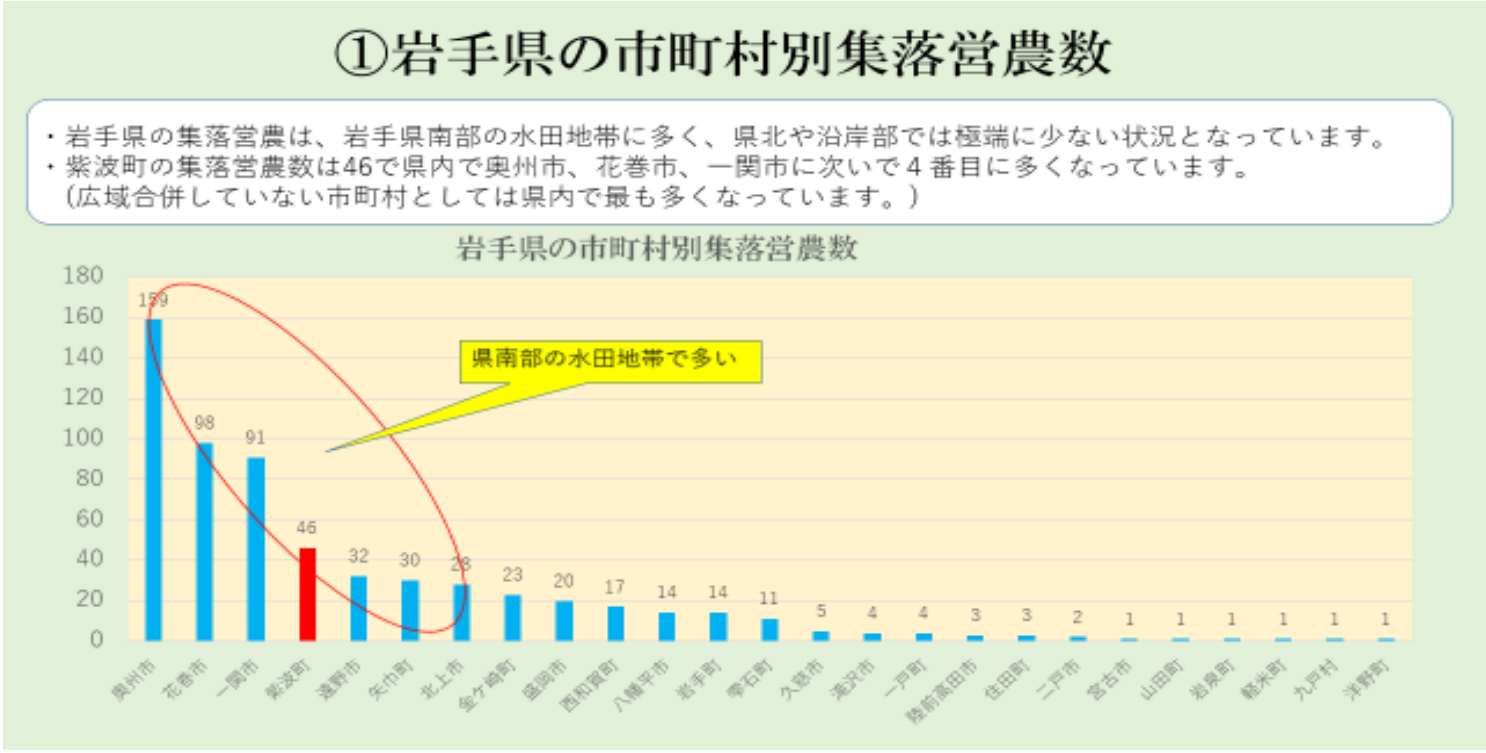
集落営農の経営管理能力の向上と雇用による後継者の確保を図るために、事業規模の拡大、コストダウン、収益性の向上とともに、集落営農の法人化を進め、持続的な経営を確立していく必要があります。

④地域の農地を一元的に管理する主体の創設

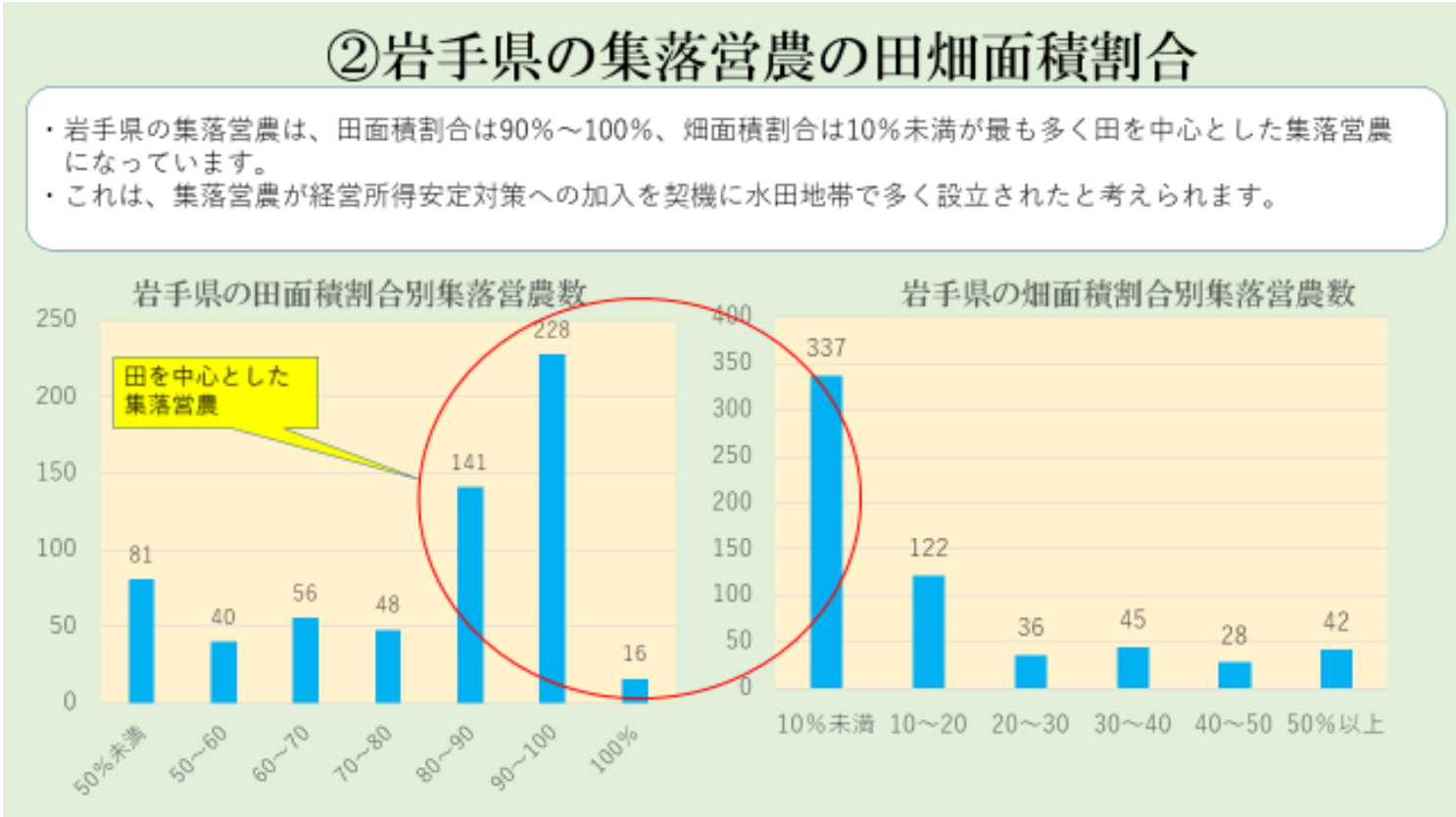
志和地区で農地中間管理事業を活用して地域の農地を一元的に管理する「一般社団法人里地里山ネット漆立」が県内で最初に設立されています。今後は同様の仕組みを町内に広め、地域の農地を一元的に管理して効率的な経営を行うとともに荒廃農地の発生を防止する仕組みを確立していく必要があります。

2　分析内容(グラフ)

（１）岩手県の市町村別集落営農数



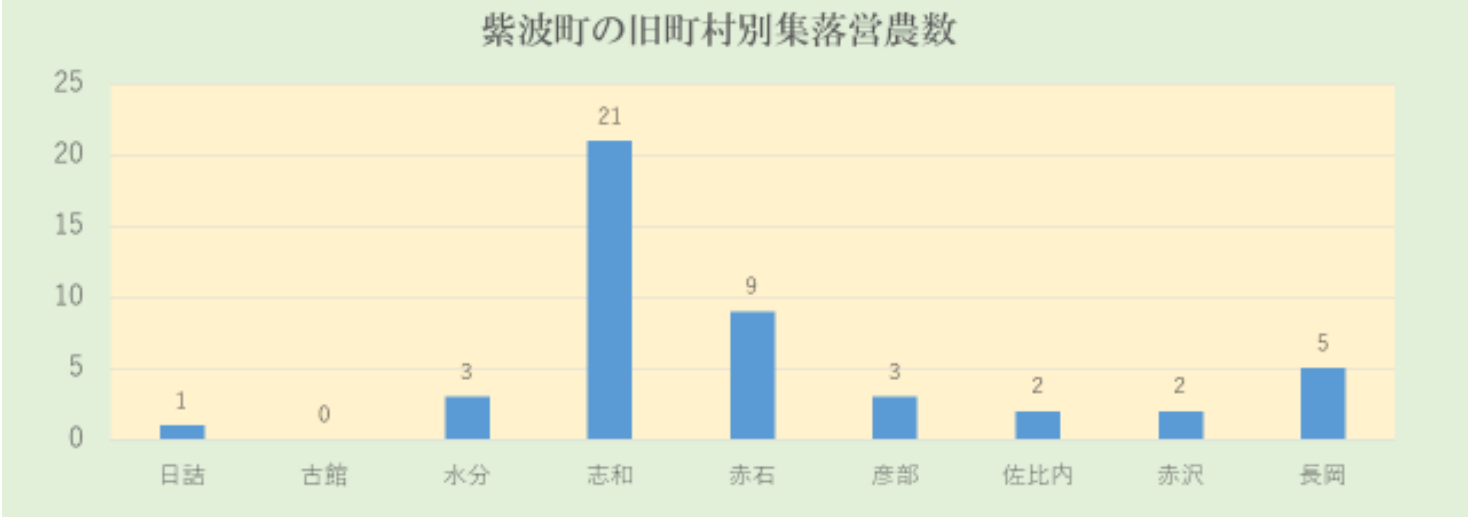
（２）集落営農の田畑面積割合



（３）紫波町の旧町村別集落営農数

③紫波町の旧町村別集落営農数

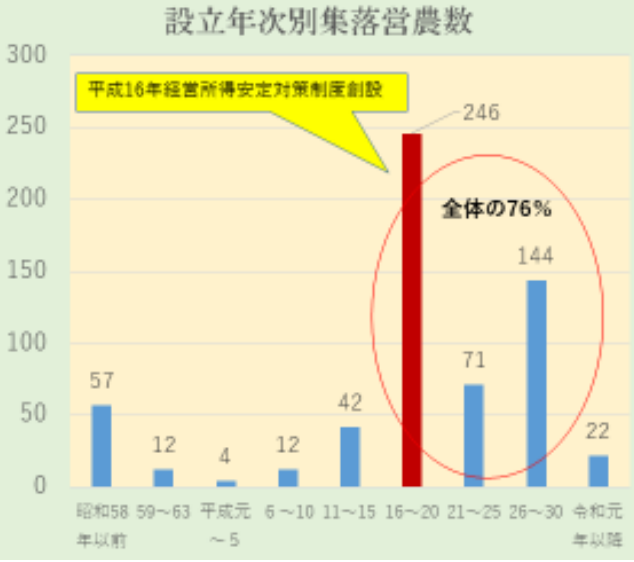
・紫波町の旧町村別集落営農数は、志和地区が21組織で最も多く、次いで赤石地区の9組織、長岡地区の組織5となっています。
・一方、日詰地区では1組織と少なく、古館地区には集落営農がありません。
・水分地区、大巻地区は集落営農の数は少ないものの100ha規模の経営規模が大きな集落営農があります。

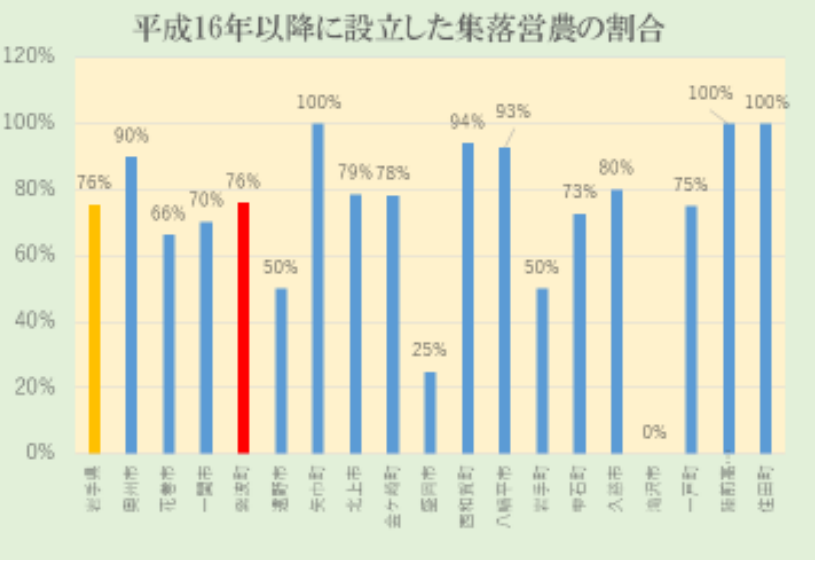


（４）集落営農の設立年次

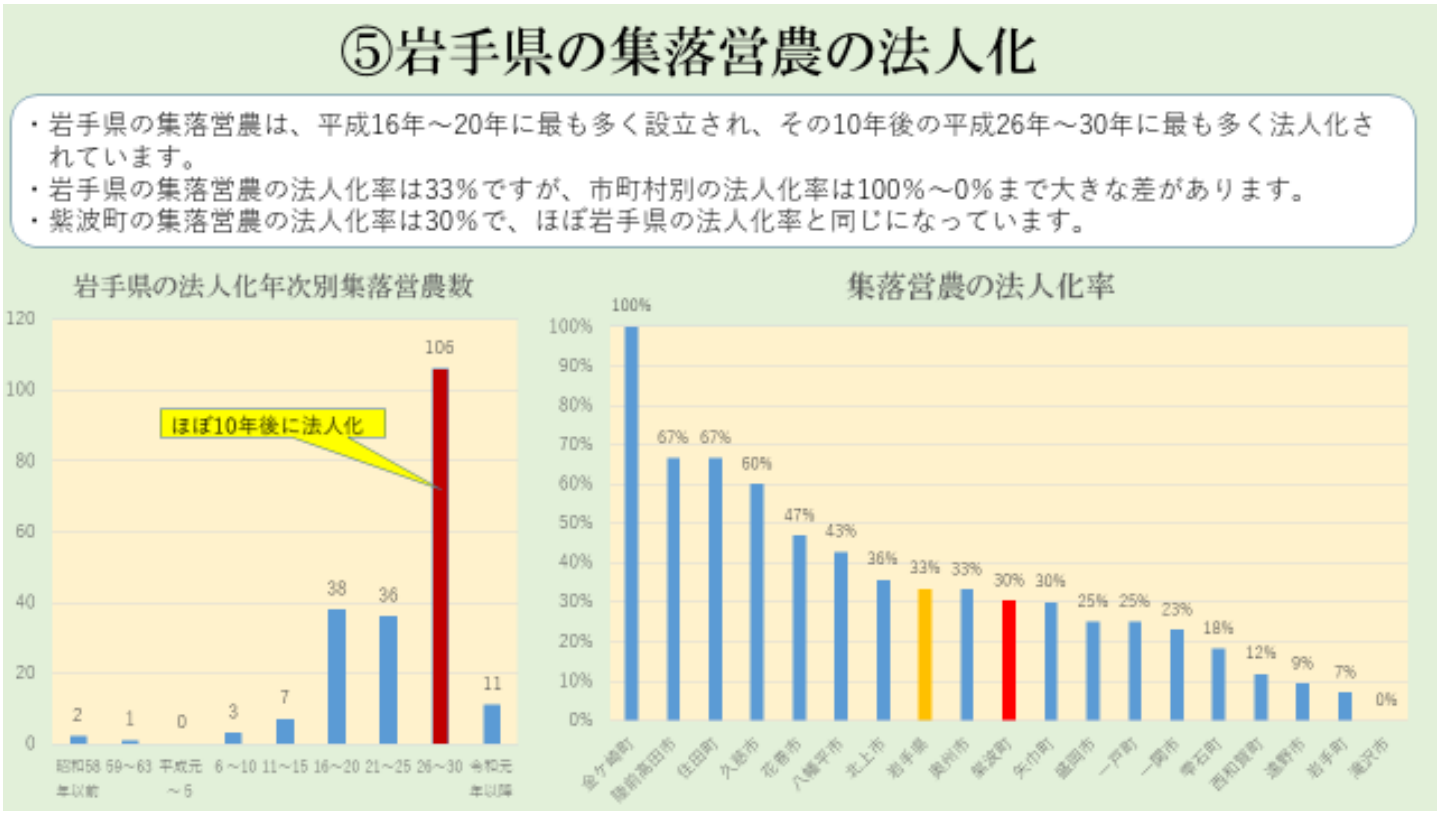
④岩手県の集落営農の設立年次

・岩手県の集落営農は、経営所得安定対策制度が創設された平成16年以降に急激に設立されています。
・岩手県の集落営農の76％は平成16年以降に設立されていますが、遠野市、盛岡市、岩手町、滝沢市では、平成16年以前に設立した集落営農が多くなっています。
・紫波町の平成16年以降に設立された集落営農の割合は76％で県の平均値と同じになっています。

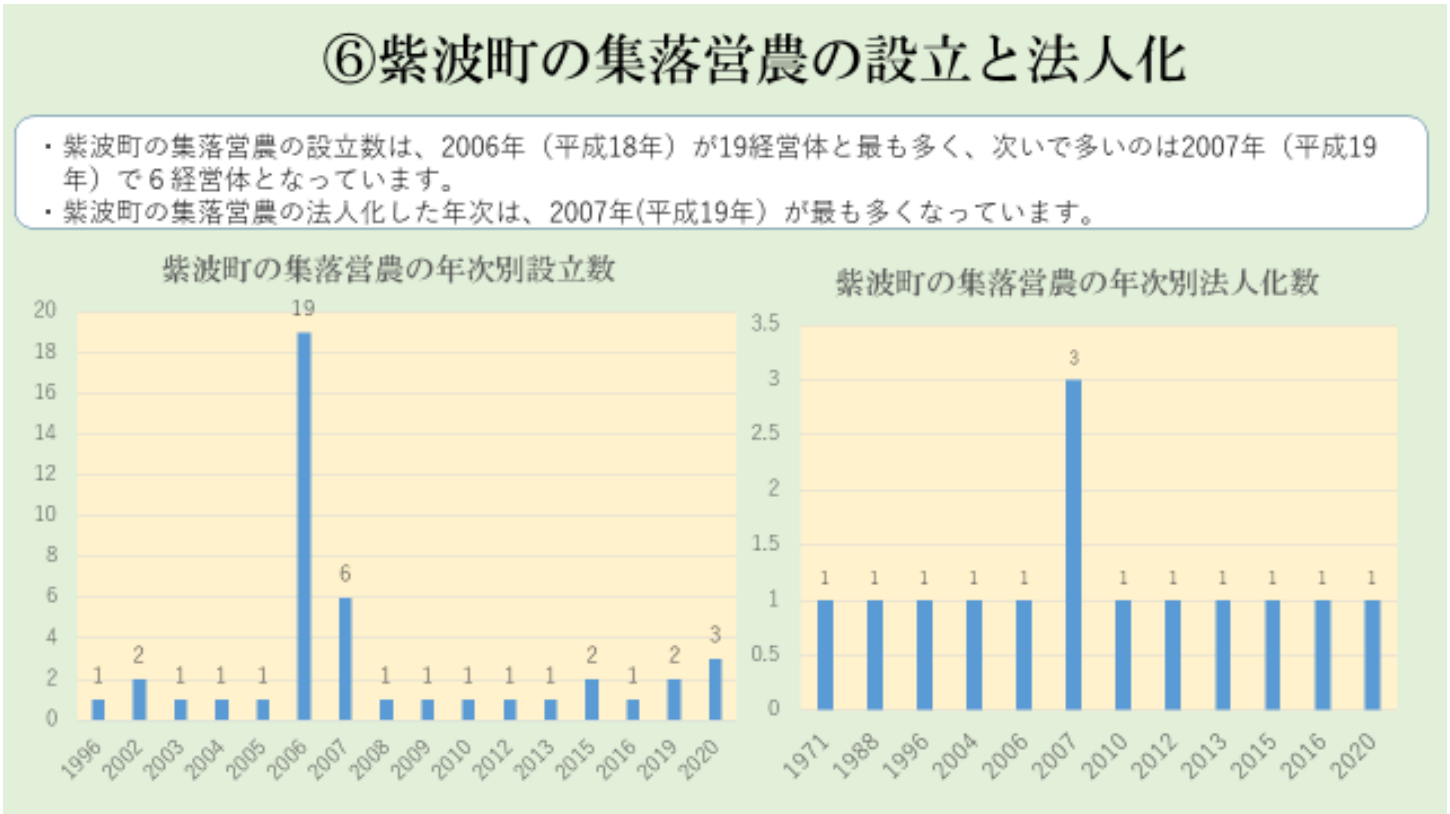




（５）集落営農の法人化



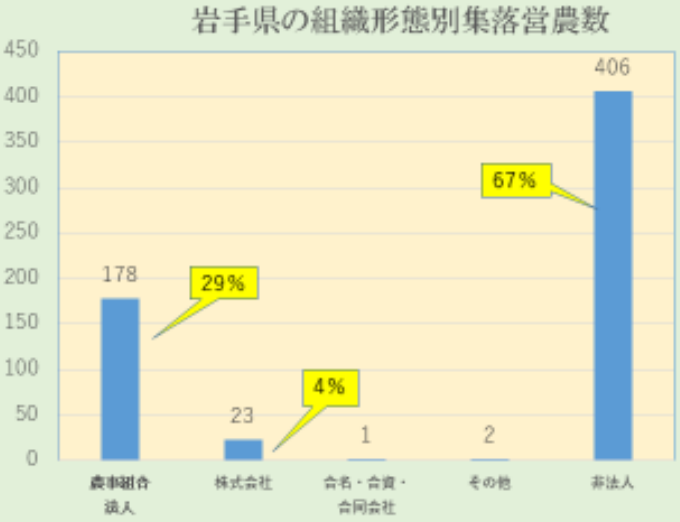
（６）紫波町の集落営農の設立と法人化

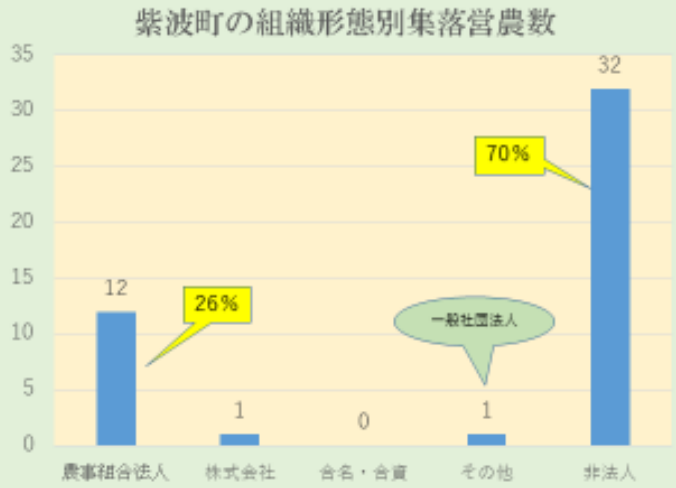


（７）集落営農の組織形態

⑦集落営農の組織形態

・岩手県の集落営農の組織形態は、任意組織の非法人が406組織(67%)、農事組合法人が178法人(29%)、株式会社が23(4%)となっています。
・紫波町の集落営農の組織形態は、任意組織の非法人が32組織（70%）、農事組合法人が12法人（26%）、一般社団法人が1法人となっています。

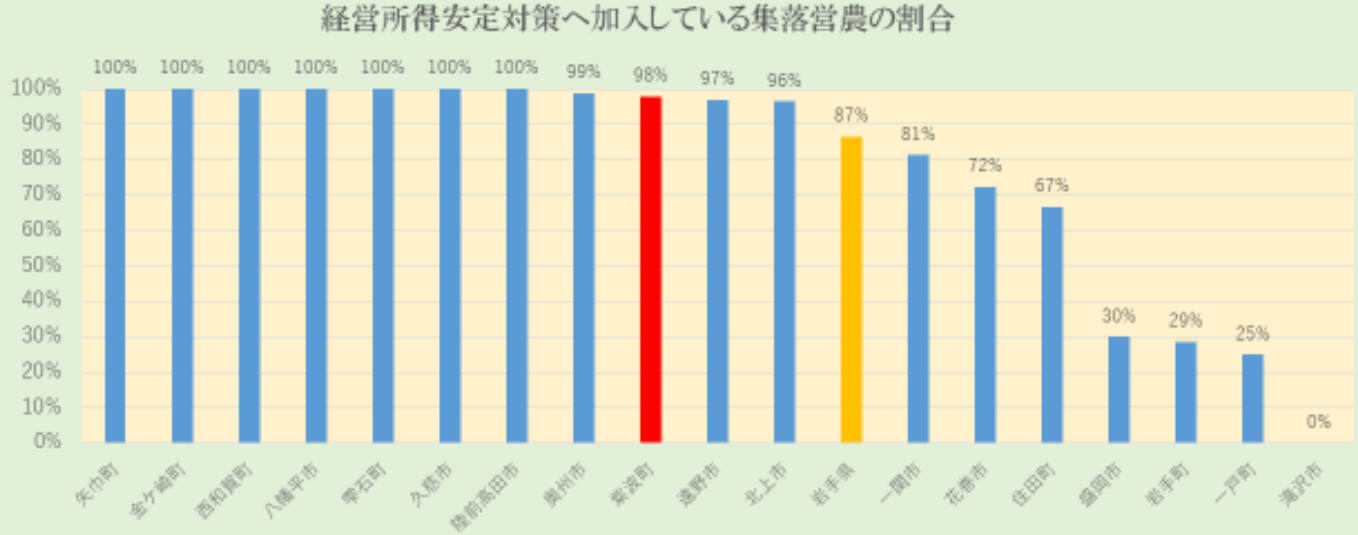




（８）集落営農の経営所得安定対策への加入状況

⑧集落営農の経営所得安定対策への加入状況

・岩手県の集落営農の経営所得安定対策へ加入している集落営農の割合は87%となっています。
・経営所得安定対策に加入している割合が低いのは、盛岡市、岩手町、一戸町、滝沢市となっています。
・紫波町は、経営所得安定対策に加入している集落営農の割合は98%でほぼすべての集落営農が加入しています。

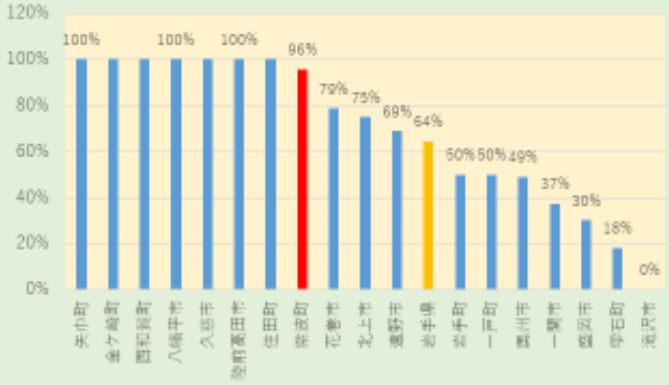


（９）集落営農と人・農地プラン

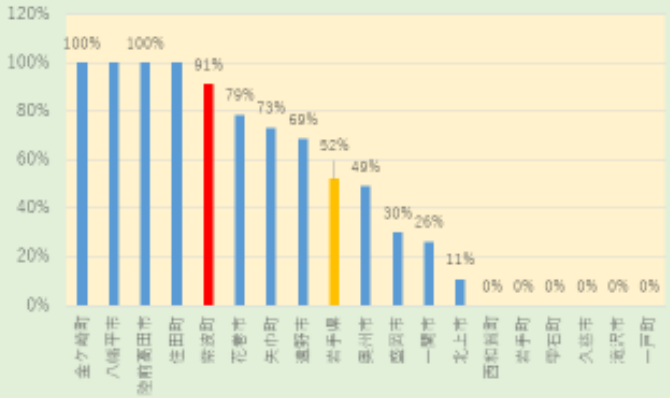
⑨集落営農と人・農地プラン

・岩手県で人・農地プランの中心経営体に位置付けられている集落営農の割合は64％で人・農地プランが実質化している集落営農の割合は52％となっています。
・集落営農が中心経営体に位置付けられている集落営農の割合が高いのは、矢巾町、金ヶ崎町、西和賀町、八幡平市、久慈市、陸前高田市、住田町で、人・農地プランがすべて実質化しているは、金ヶ崎町、八幡平市、陸前高田市、住田町となっています。
・紫波町の集落営農の96％は中心経営体に位置付けられ、人・農地プランが実質化されている集落営農の割合は91％となっています。

中心経営体として位置付けられている集落営農の割合



人・農地プランが実質化している集落営農の割合

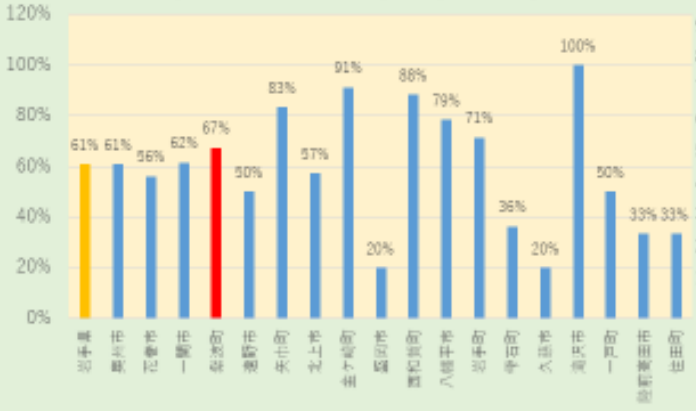


（10）集落営農を構成する集落数

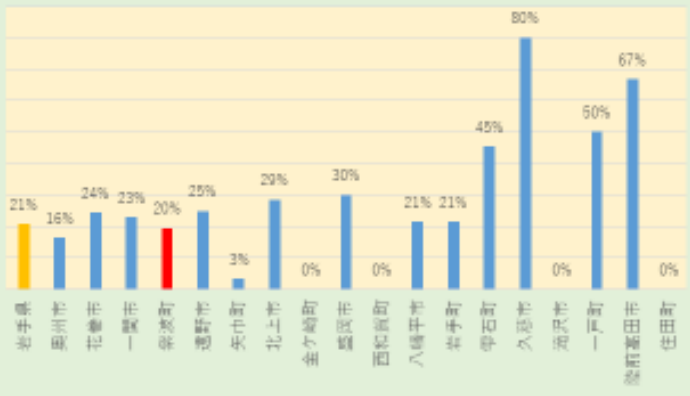
⑩集落営農を構成する集落数

・岩手県の集落営農は１集落で構成されている割合が61％、３集落以上で構成されている集落営農が21％あります。
・１集落で構成されている集落営農の割合が多いのは、滝沢市100％、金ヶ崎町91％、西和賀町88％、矢巾町83％、八幡平市79％で、３集落以上で構成する集落営農が多いのは久慈市80％、陸前高田市67％、一戸町50％、雫石町45％となっています。
・紫波町は、１集落で構成する集落営農の割合は67％、３集落以上で構成する集落営農の割合は20％とほぼ県平均に近い割合になっています。

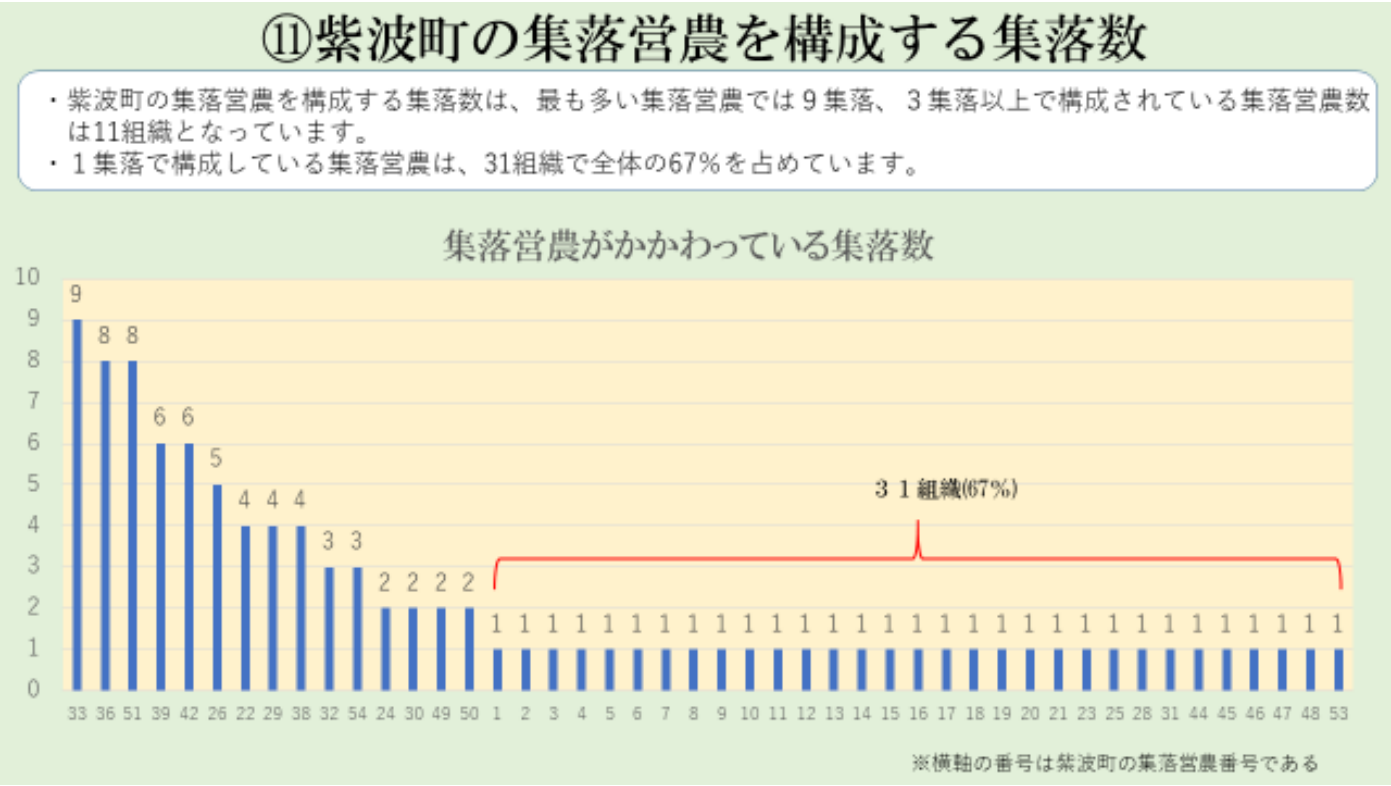
1集落で構成する集落営農の割合



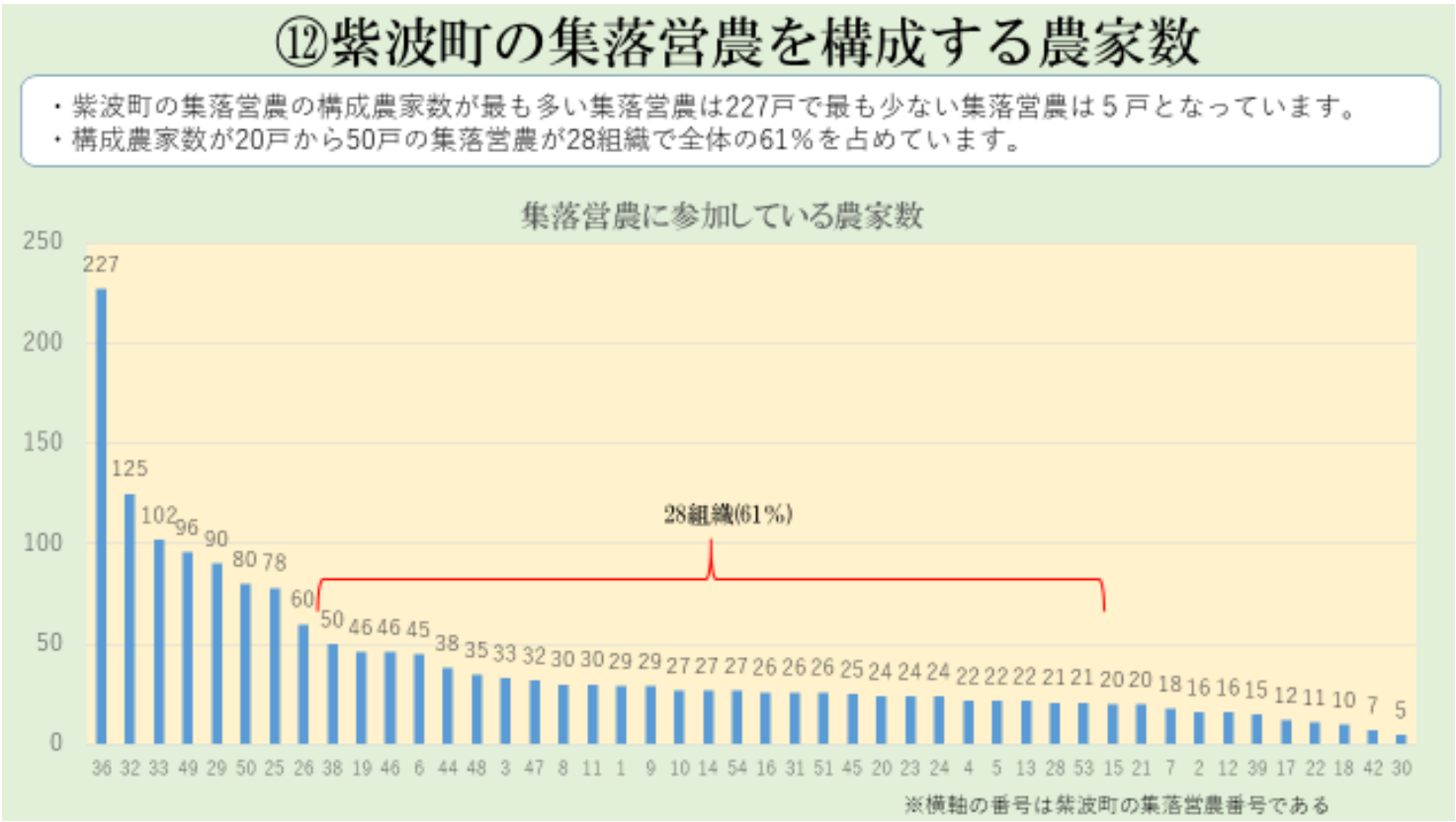
3集落以上で構成する集落営農の割合



（11）紫波町の集落営農を構成する集落数



（12）紫波町の集落営農を構成する農家数

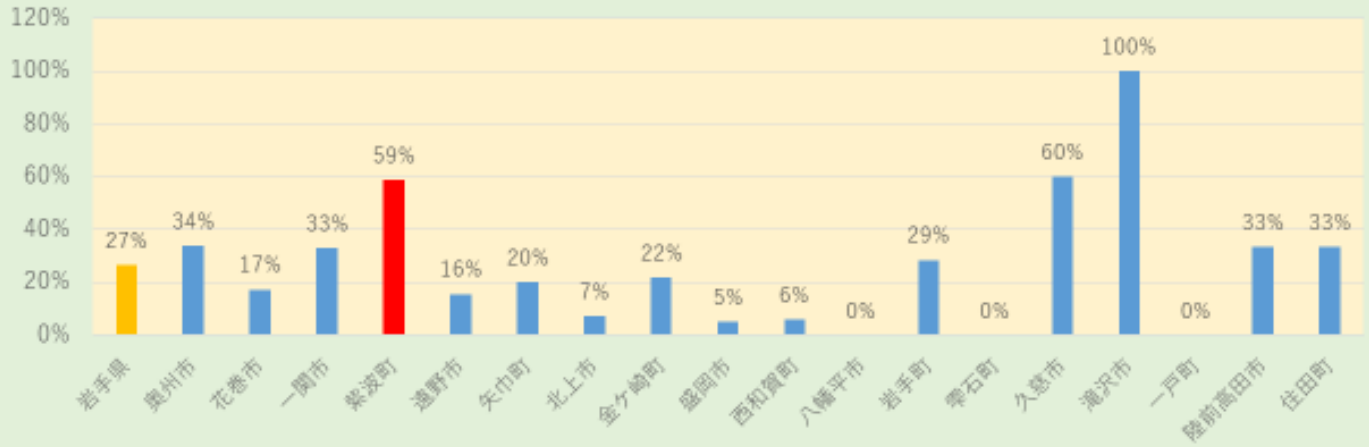


（13）集落営農の構成農家数割合

⑬集落営農の構成農家数割合

・岩手県の集落営農で構成農家数割合（集落内の総農家数に占める構成農家数の割合）が90%以上の集落営農は27%となっています。
・集落営農の構成農家数割合が90%以上の集落営農の割合が高いのは、滝沢市100%、久慈市60%、紫波町59%となっています。
・紫波町の集落営農は構成農家割合が90%以上の集落営農の割合は59%と県内で３番目に高い割合になっています。（集落営農数が少ない滝沢市と久慈市を除くと紫波町の割合が県内で最も高くなっています。）

構成農家数割合が90%以上の集落営農の割合

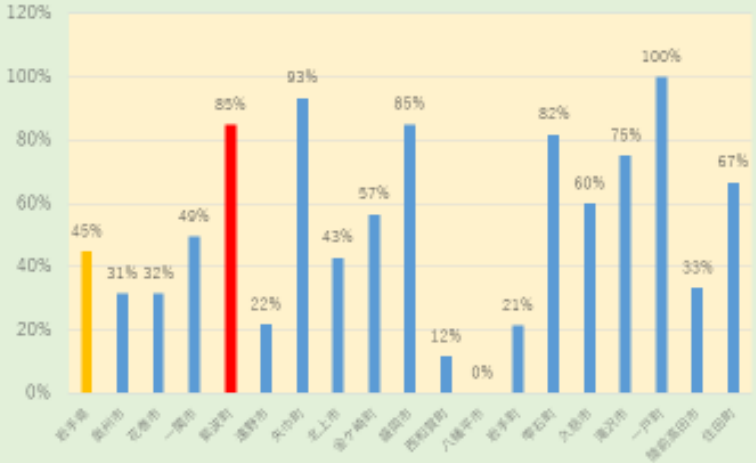


（14）集落営農の主たる従事者数

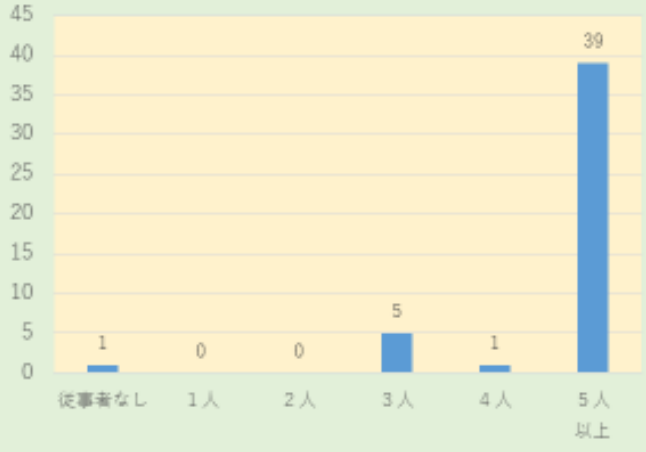
⑭集落営農の主たる従事者数

・岩手県の集落営農で主たる従事者が５人以上いる集落営農は45%となっています。
・主たる従事者が５人以上いる集落営農の割合が多くなっているのは、一戸町100%、矢巾町93%、紫波町85%、盛岡市85%、雫石町82%、滝沢市75%となっています。
・紫波町の集落営農で主たる従事者が５人以上いる集落営農数は39で85%、３人以上いる集落営農数は45で98%を占めており、主たる従事者の人数が多い集落営農の割合が多くなっています。

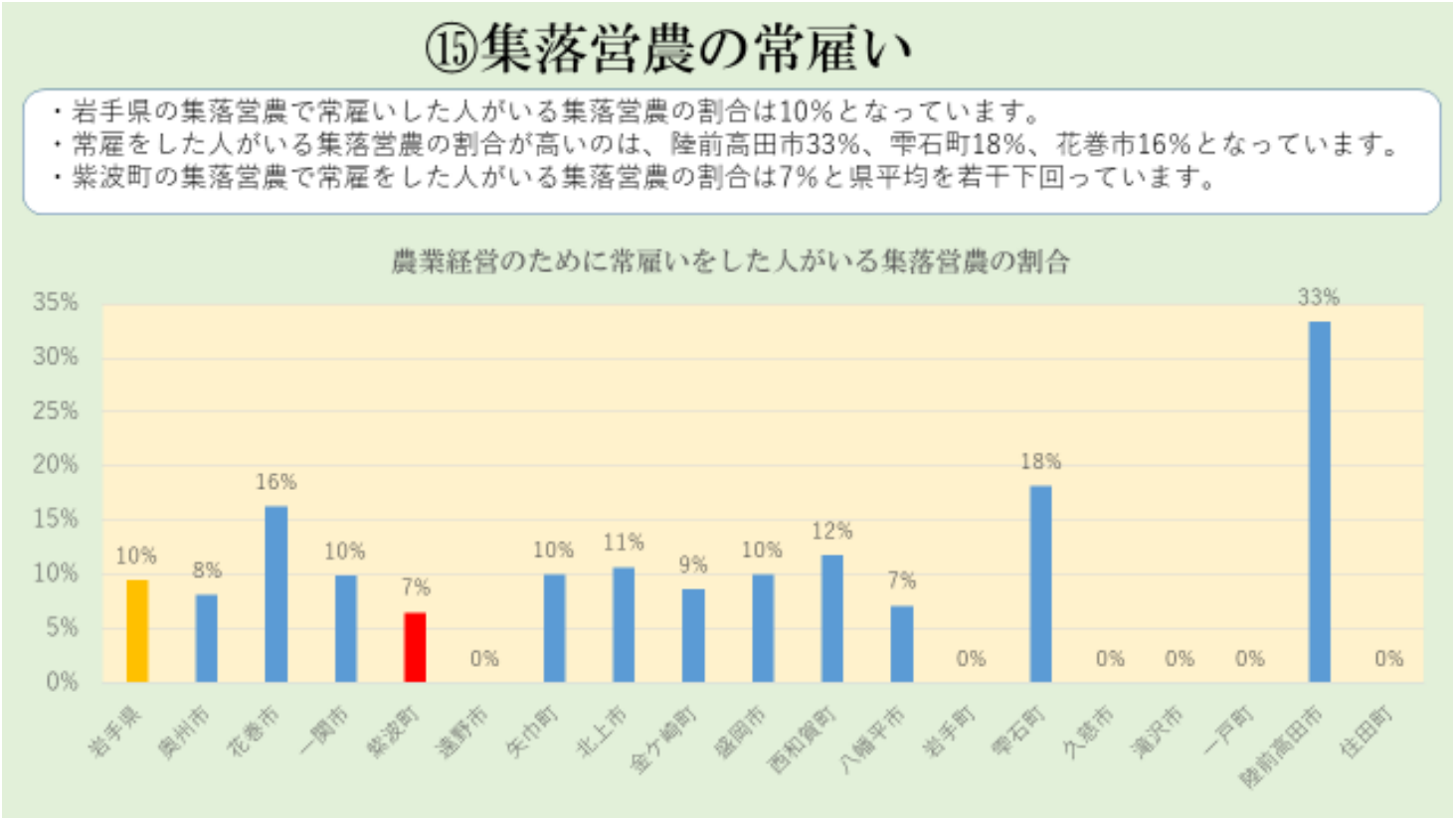
主たる従事者5人以上の集落営農の割合



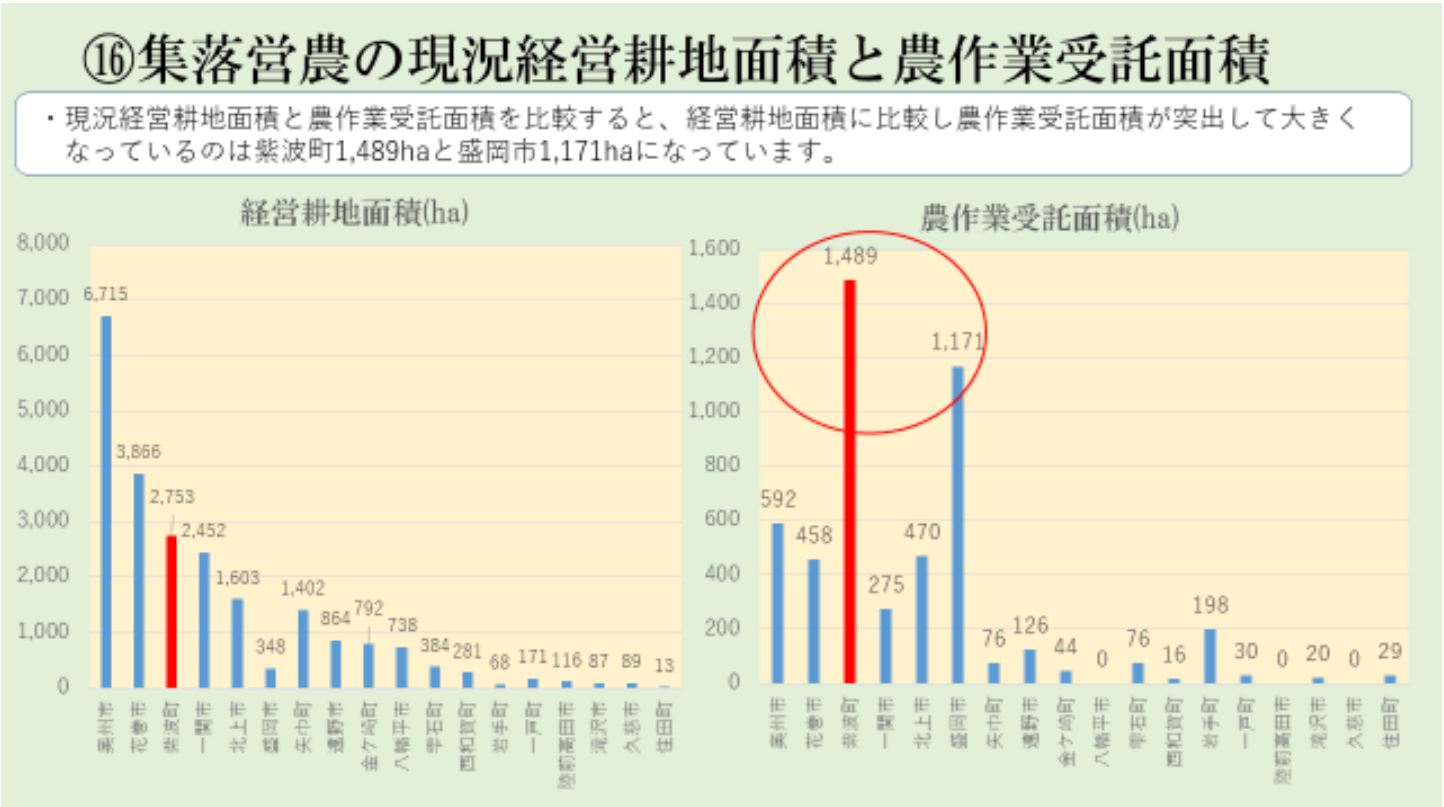
紫波町の集落営農の主たる従事者数



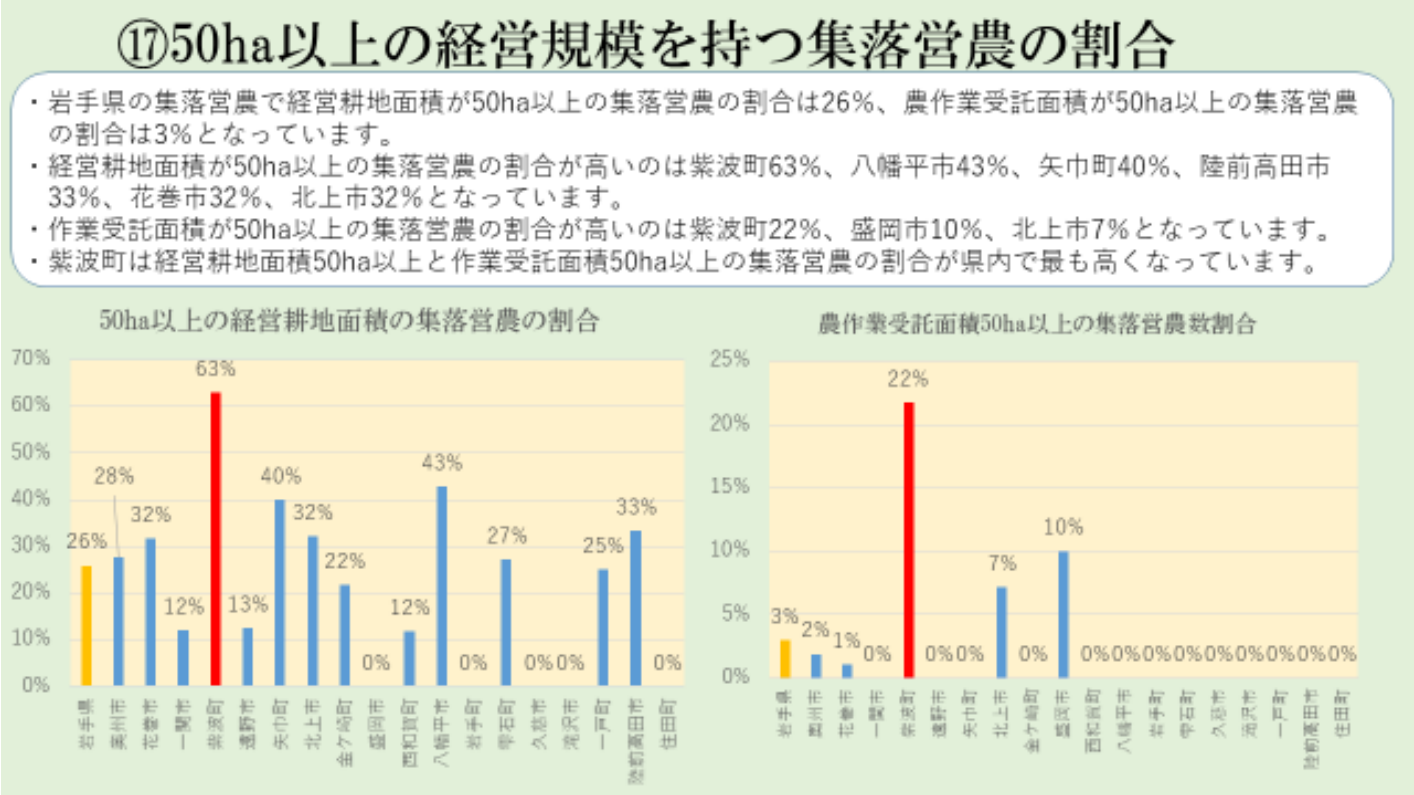
（15）集落営農の常雇い



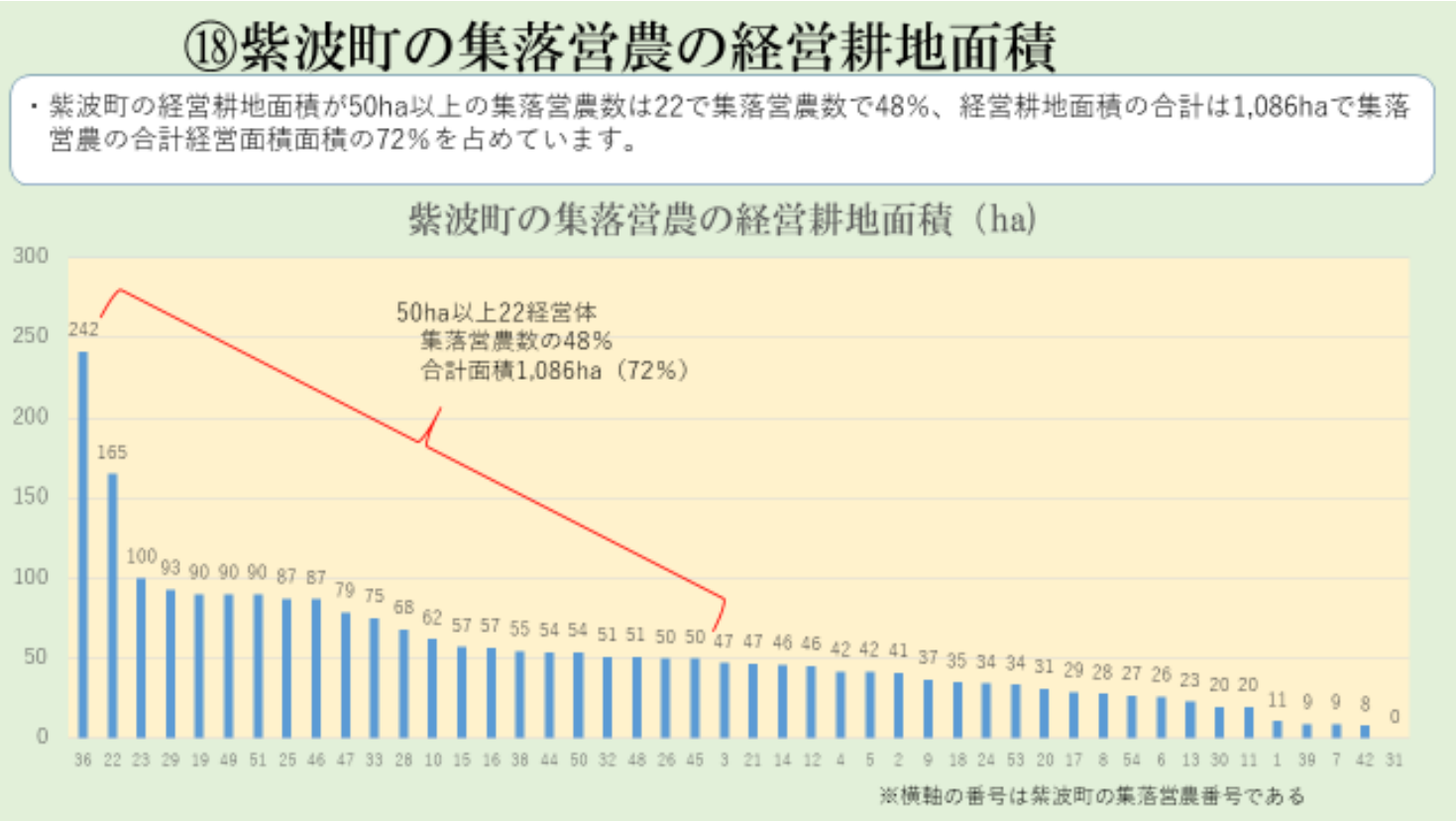
（16）集落営農の現況経営耕地面積と農作業受託面積



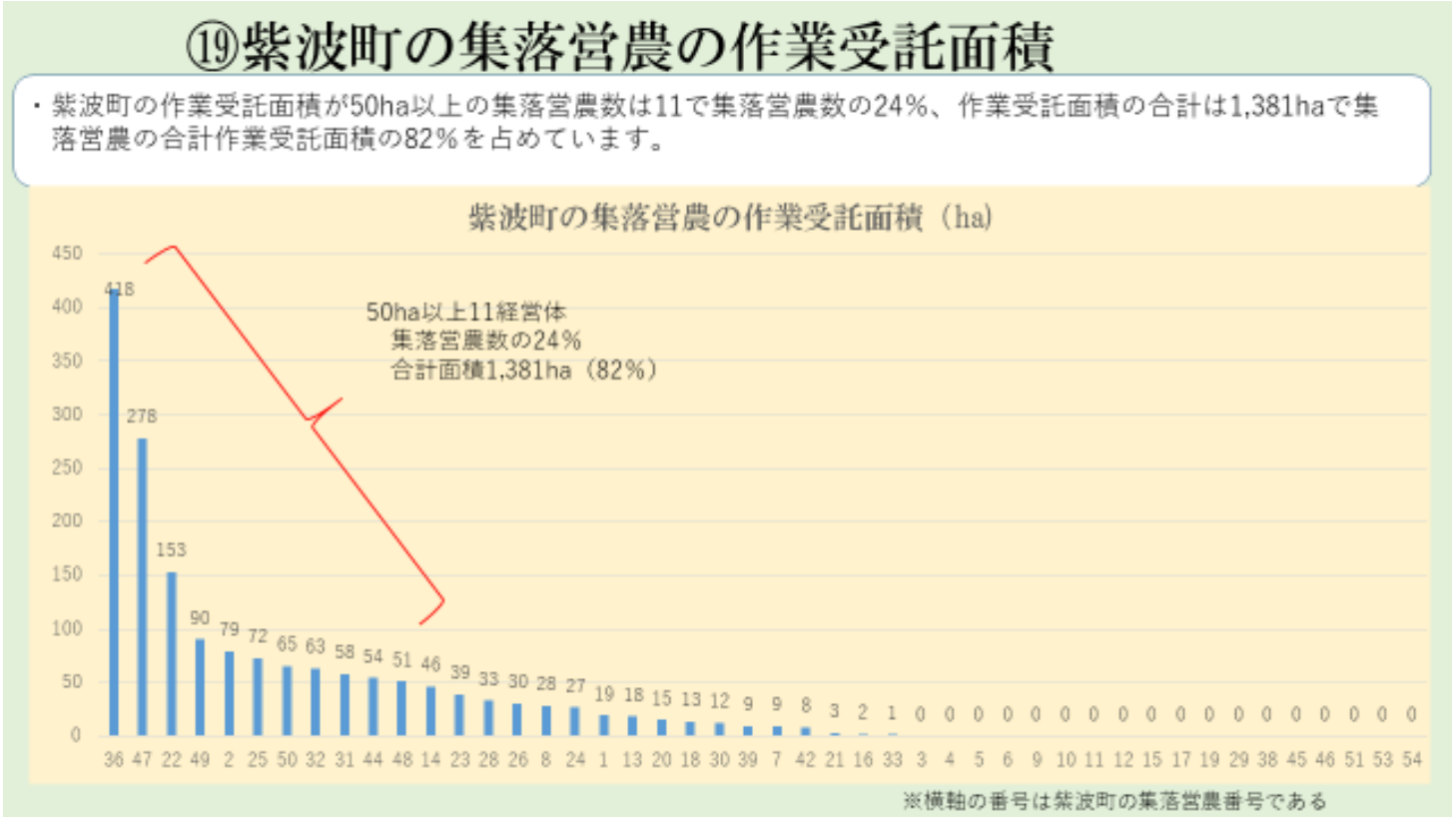
（17）50ha 以上の経営規模を持つ集落営農の割合



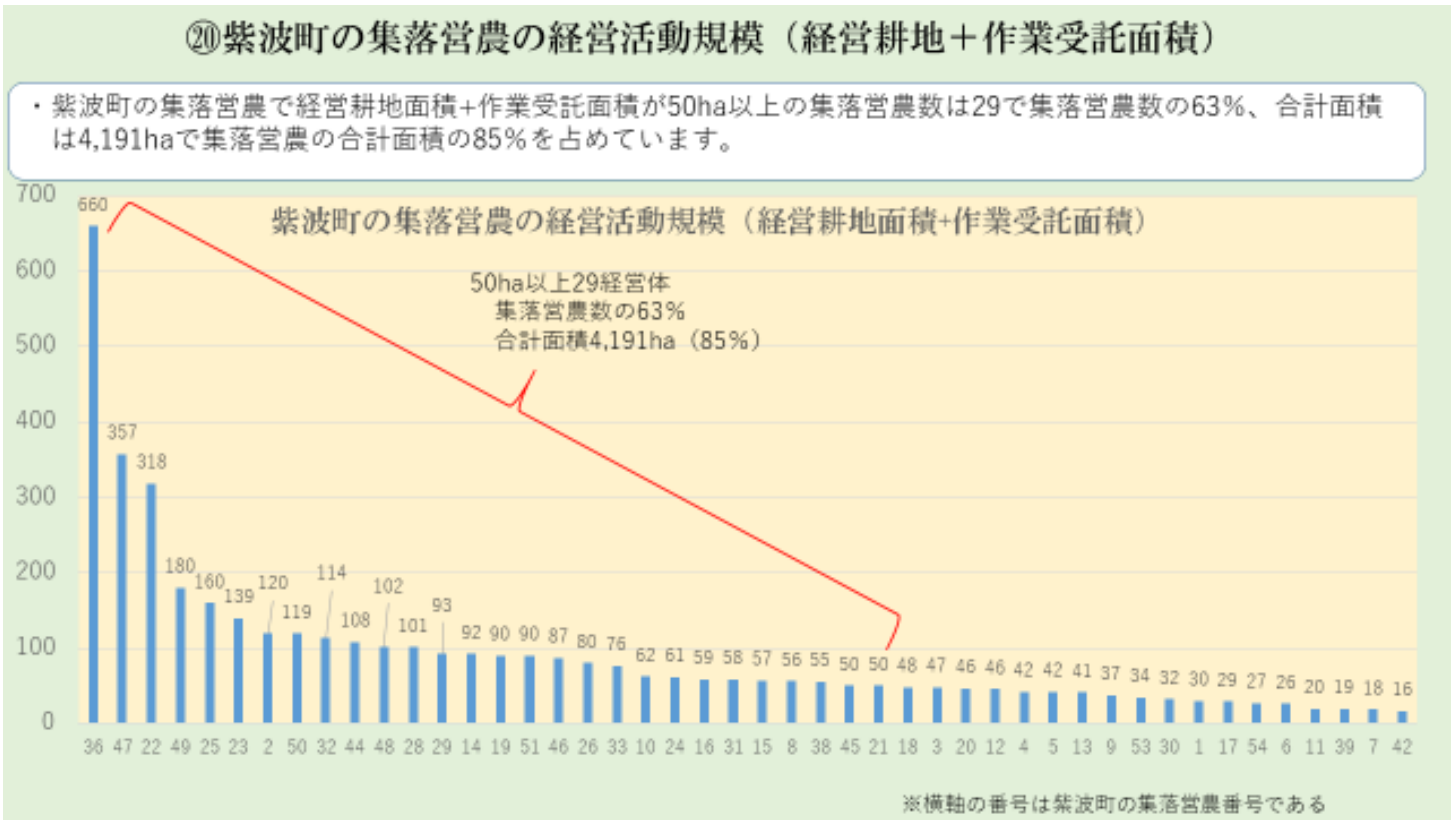
（18）紫波町の集落営農の経営耕地面積



（19）紫波町の集落営農の作業受託面積



（20）紫波町の集落営農の経営活動規模（経営耕地+作業受託面積）

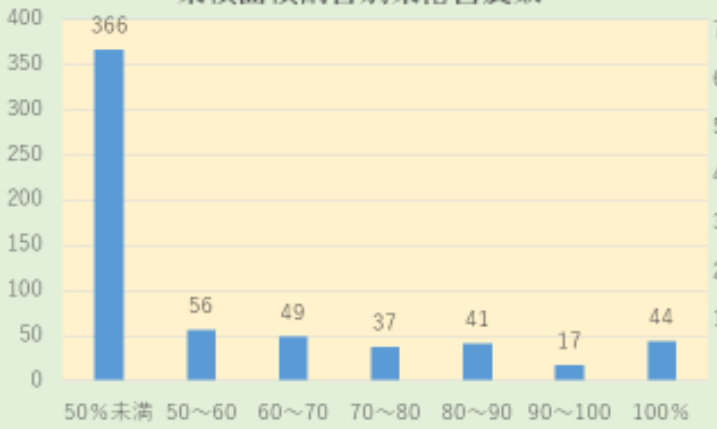


（21）集落営農の集積面積割合

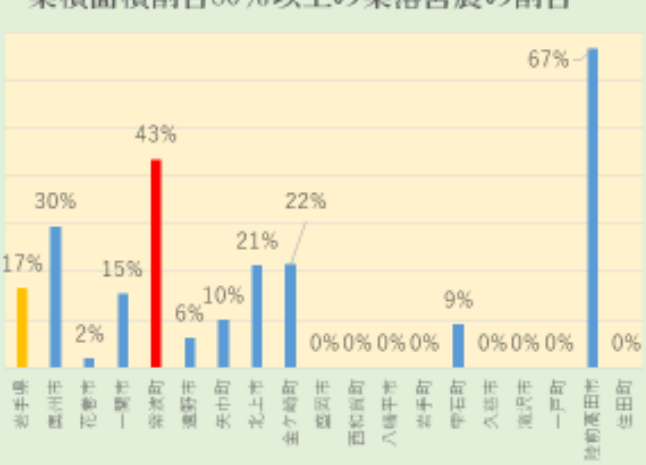
㉑集落営農の集積面積割合

・岩手県の集落営農の集積面積割合（集落内の総耕地面積に占める割合）が50%未満の集落営農数は366組織で60%、集積面積割合が80%以上の集落営農数は102組織で17%となっています。
・集積面積割合が80%以上の集落営農の割合が高いのは陸前高田市67%、紫波町43%、奥州市30%、金ヶ崎町22%、北上市21%となっています。
・紫波町の集積面積割合が80%を超えている集落営農の割合は43%で県内で２番目に高くなっています。（集落営農数が少ない陸前高田市を除くと紫波町の集積面積割合は県内で最も高くなります。）

集積面積割合別集落営農数



集積面積割合80%以上の集落営農の割合



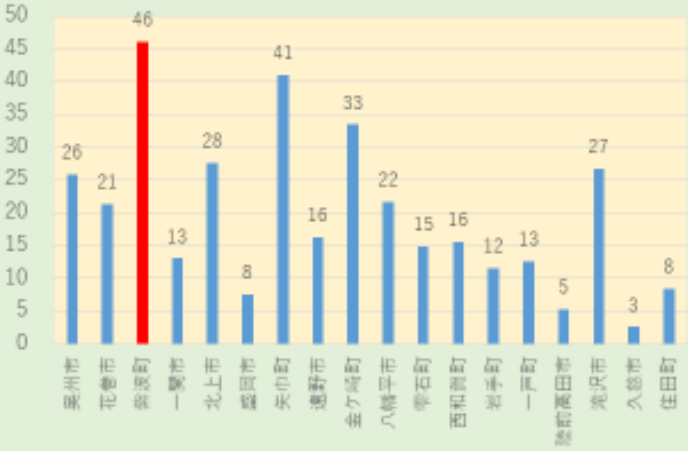
（22）集落営農の現況集積面積

㉒集落営農の現況集積面積

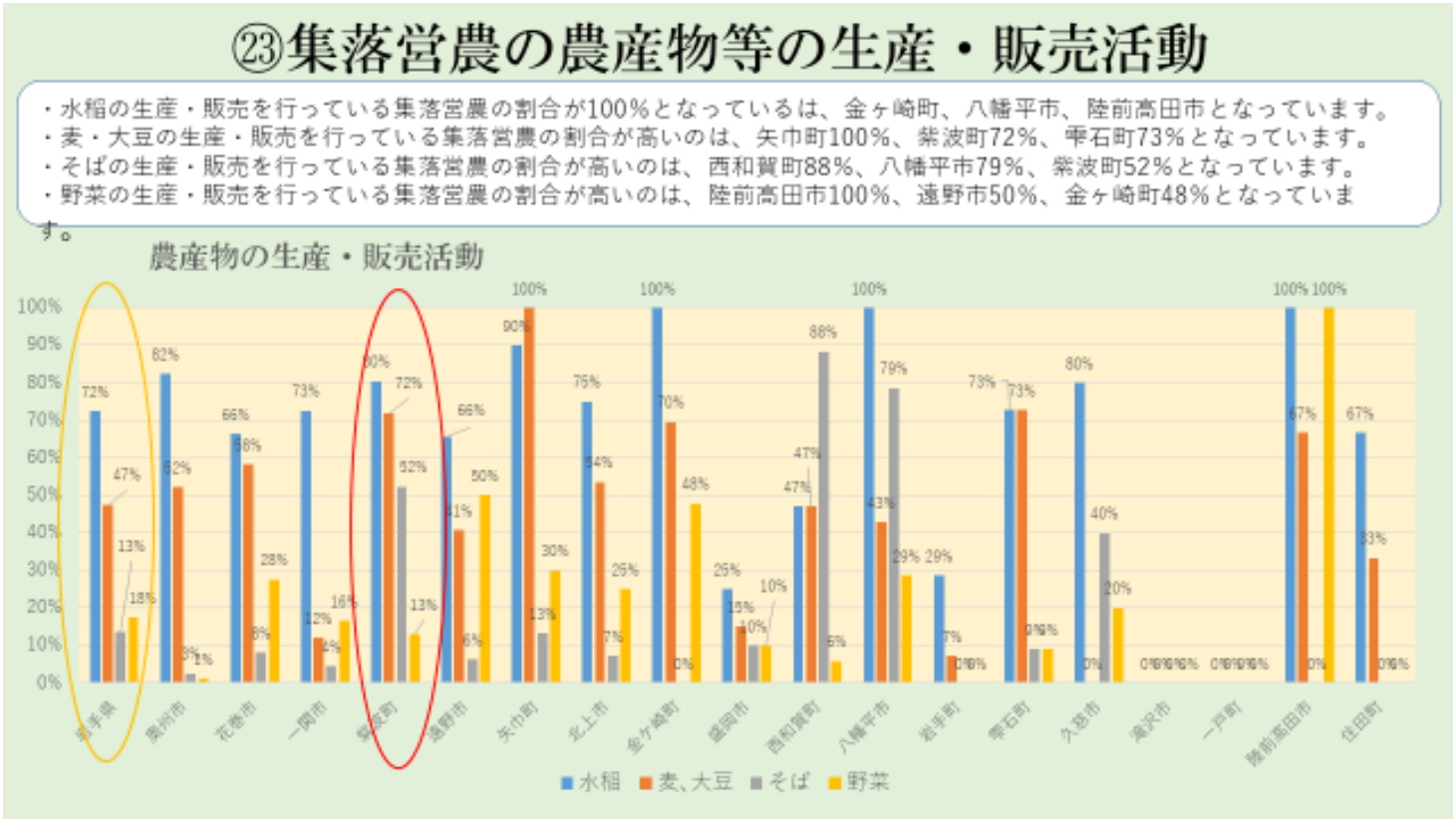
・岩手県の集落営農の現況集積面積合計(経営耕地＋農作業受託面積)は28,000haでうち経営耕地面積が22,906ha、作業受託面積が5,094haとなっています。
・現況集積面積が多い順に奥州市7,307ha、花巻市4,324ha、紫波町4,242ha、一関市2,727haとなっています。
・1集落営農当たりの現況集積面積では、紫波町が46haと最も大きく、次いで矢巾町41ha、金ヶ崎町33haとなっています。
・紫波町は現況集積面積は岩手県で３番目に多く、１集落当たり現況集積面積では岩手県で最も多くなっています。

現況集積面積(ha)

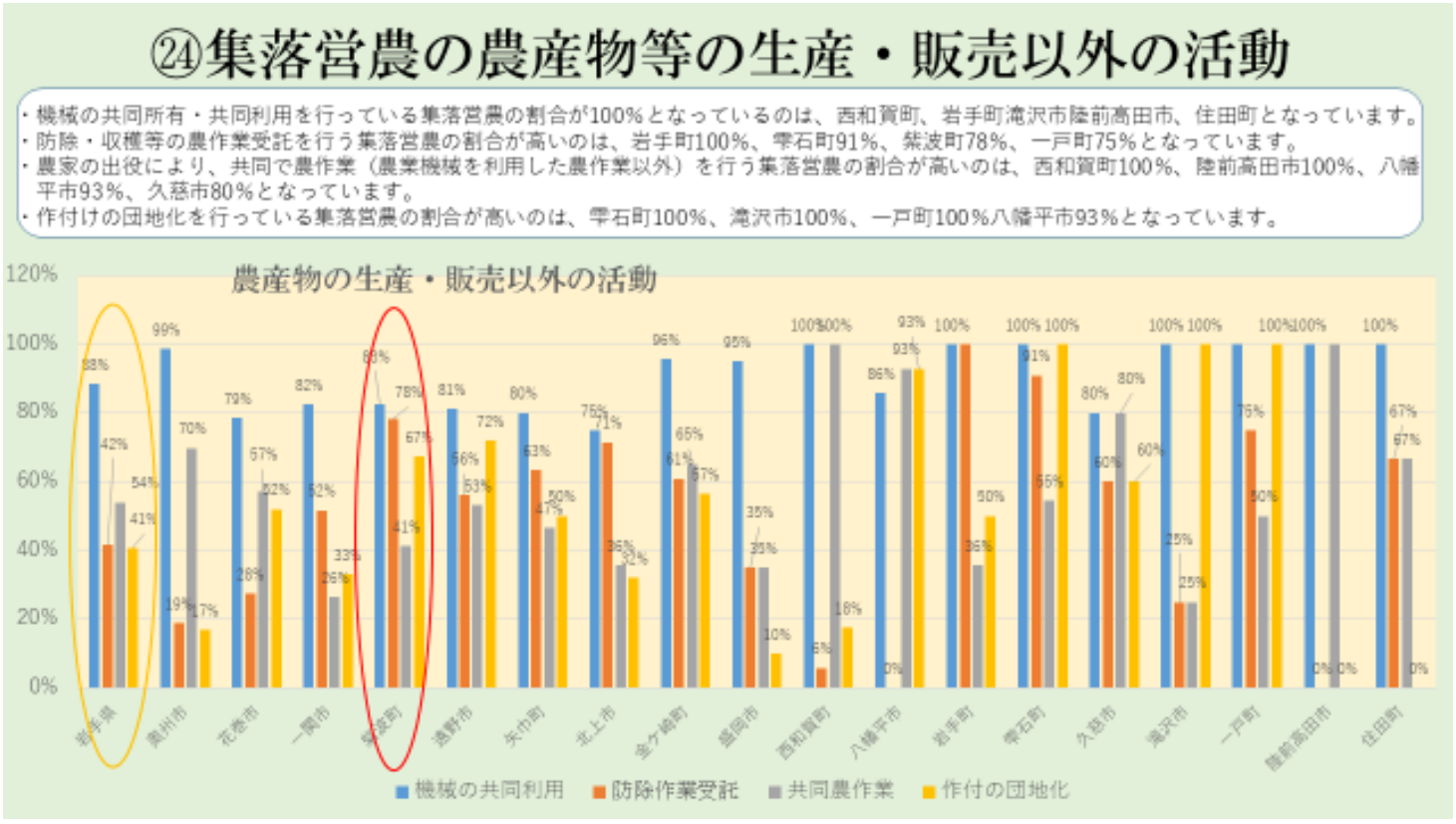
1集落営農当たり現況集積面積(ha)



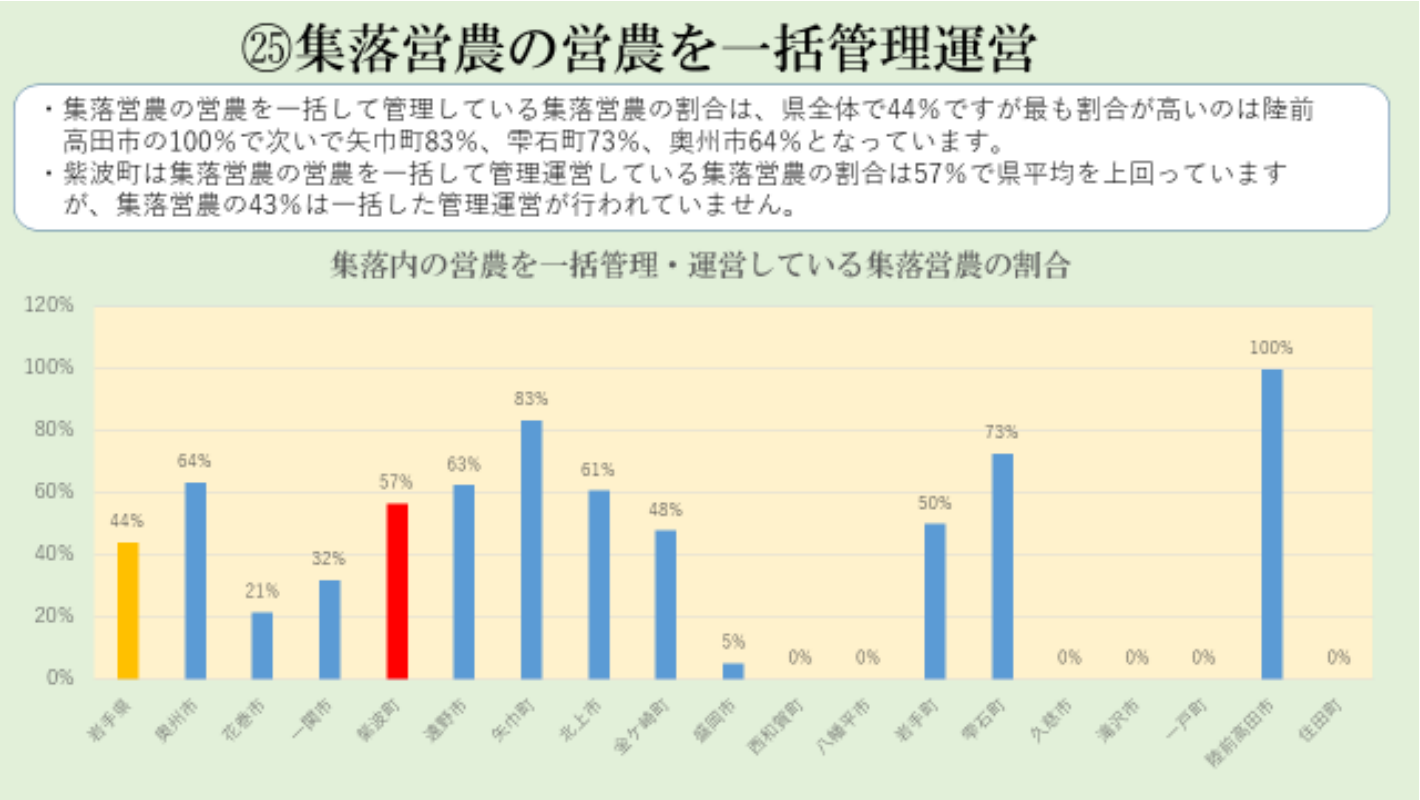
（23）集落営農の農産物等の生産・販売活動



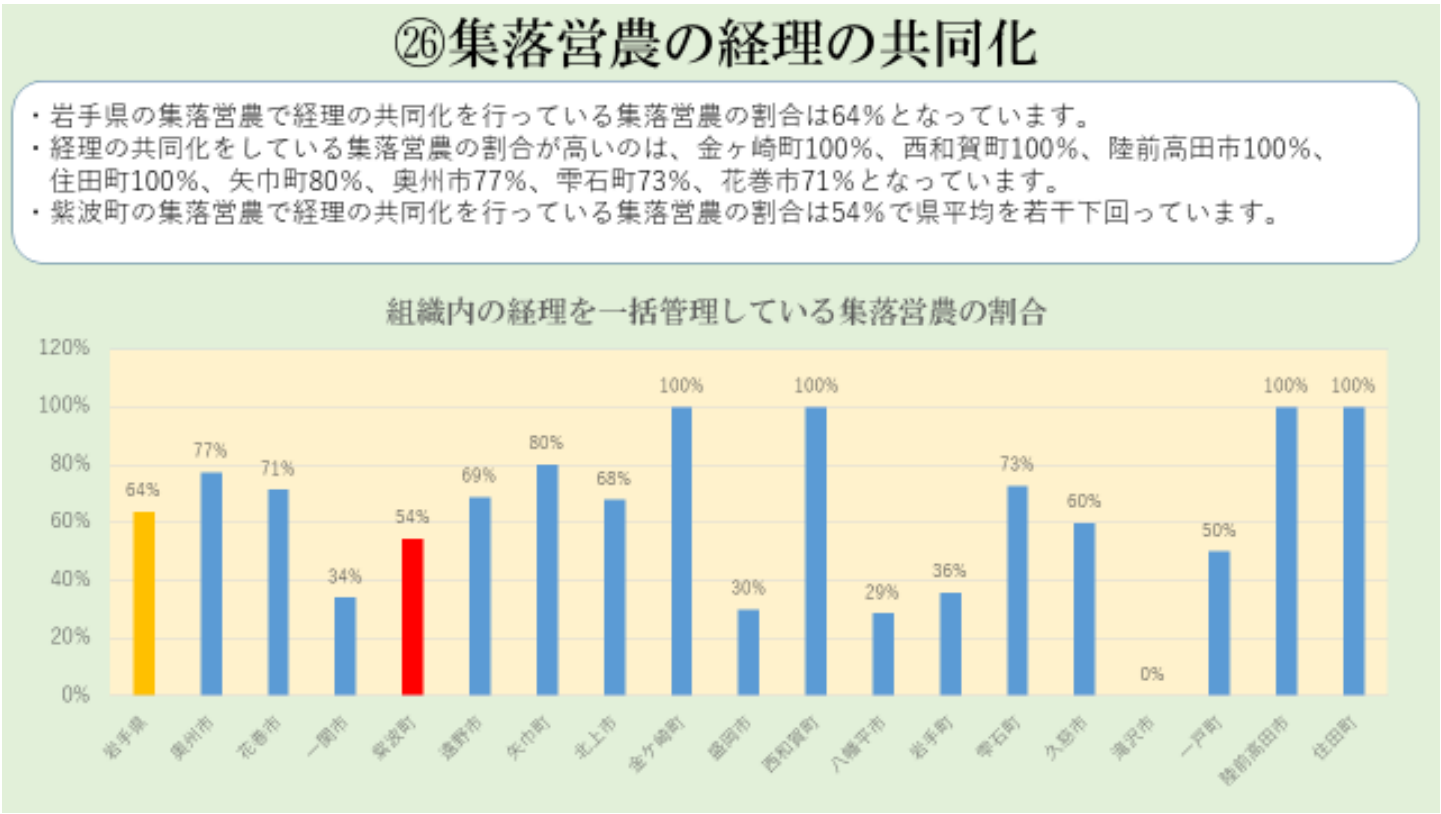
（24）集落営農の農産物等の生産・販売以外の活動



（25）集落営農の営農を一括管理運営



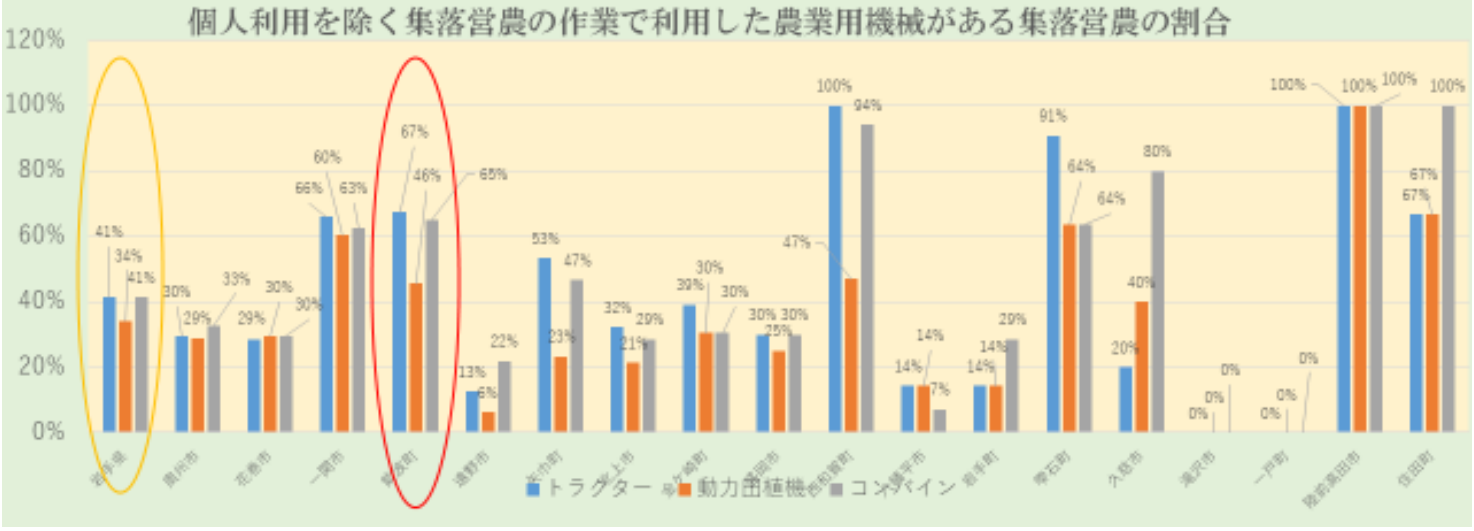
（26）集落営農の経理の共同化



（27）集落営農の機械の利用状況

㉗集落営農の機械の利用状況

・岩手県の集落営農で個人利用を除く集落営農の作業で利用した農業用機械がある集落営農の割合は、トラクター41%、動力田植機34%、コンバイン41%となっています。
・農業機械がある集落営農の割合が高いのは、陸前高田市、住田町、西和賀町、雫石町、久慈市となっています。
・紫波町の農業機械がある集落営農の割合は、トラクターが67%、動力田植機46%、コンバイン65%で県の平均を上回っています。



統計データ

1　集落営農数

単位：集落営農

市町村	計
計	610
奥州市	159
花巻市	98
一関市	91
紫波町	46
遠野市	32
矢巾町	30
北上市	28
金ケ崎町	23
盛岡市	20
西和賀町	17
八幡平市	14
岩手町	14
雫石町	11
久慈市	5
滝沢市	4
一戸町	4
陸前高田市	3
住田町	3
二戸市	2
宮古市	1
山田町	1
岩泉町	1
軽米町	1
九戸村	1
洋野町	1

2　集落営農数（詳細）

（１）組織形態別集落営農数

単位：集落営農

市町村	計	法人					非法人
		小計	農事組合法人	会社			
				株式会社	合名・合資・合同会社	その他	
計	610	204	178	23	1	2	406
構成比			29%	4%	0%	0%	67%
奥州市	159	53	53	－	－	－	106
花巻市	98	46	38	8	－	－	52
一関市	91	21	18	3	－	－	70
紫波町	46	14	12	1	－	1	32
遠野市	32	3	3	－	－	－	29
矢巾町	30	9	9	－	－	－	21
北上市	28	10	8	1	－	1	18
金ケ崎町	23	23	17	5	1	－	－
盛岡市	20	5	4	1	－	－	15
西和賀町	17	2	1	1	－	－	15
八幡平市	14	6	6	－	－	－	8
岩手町	14	1	1	－	－	－	13
雫石町	11	2	1	1	－	－	9
久慈市	5	3	2	1	－	－	2
滝沢市	4	－	－	－	－	－	4
一戸町	4	1	1	－	－	－	3
陸前高田市	3	2	2	－	－	－	1
住田町	3	2	1	1	－	－	1
上記以外	8	1	1	－	－	－	7

（２）設立年次別集落営農数

単位：集落営農

市町村	計	昭和58年以前	59～63	平成元～５	６～10	11～15	16～20	21～25	26～30	令和元年以降
計	610	57	12	4	12	42	246	71	144	22
奥州市	159	1	－	－	－	11	103	8	32	4
花巻市	98	17	－	1	5	8	26	8	31	2
一関市	91	14	1	－	1	7	12	27	25	4
紫波町	46	1	1	－	1	3	28	4	3	5
遠野市	32	1	6	2	1	4	12	2	2	2
矢巾町	30	－	－	－	－	－	22	1	7	0
北上市	28	4	1	－	－	1	13	2	7	0
金ケ崎町	23	－	－	－	2	2	2	4	12	1
盛岡市	20	10	－	－	1	4	1	4	0	0
西和賀町	17	－	－	－	－	－	2	3	11	1
八幡平市	14	－	－	－	－	－	6	2	5	1
岩手町	14	7	－	－	－	－	7	0	0	0
雫石町	11	1	1	－	－	1	7	1	0	0
久慈市	5	－	－	－	1	－	2	1	1	0
滝沢市	4	－	2	1	－	1	0	0	0	0
一戸町	4	－	－	－	－	－	1	2	0	1
陸前高田市	3	－	－	－	－	－	0	0	3	0
住田町	3	－	－	－	－	－	1	0	2	0

（３）法人化年次別集落営農数

単位：集落営農

市町村	計	昭和58年以前	59～63	平成元～５	６～10	11～15	16～20	21～25	26～30	令和元年以降
計	204	2	1	－	3	7	38	36	106	11
奥州市	53	1	－	－	－	3	11	8	27	3
花巻市	46	－	－	－	－	－	8	6	30	2
一関市	21	－	－	－	－	2	2	4	11	2
紫波町	14	1	1	－	1	－	5	3	2	1
遠野市	3	－	－	－	－	－	1	1	1	－
矢巾町	9	－	－	－	－	－	1	1	7	－
北上市	10	－	－	－	－	－	2	2	6	－
金ケ崎町	23	－	－	－	2	2	2	4	12	1
盛岡市	5	－	－	－	－	－	1	4	－	－
西和賀町	2	－	－	－	－	－	－	－	2	－
八幡平市	6	－	－	－	－	－	－	1	4	1
岩手町	1	－	－	－	－	－	1	－	－	－
雫石町	2	－	－	－	－	－	1	1	－	－
久慈市	3	－	－	－	－	－	1	1	1	－
滝沢市	0	－	－	－	－	－	－	－	－	－
一戸町	1	－	－	－	－	－	－	－	－	1
陸前高田市	2	－	－	－	－	－	－	－	2	－
住田町	2	－	－	－	－	－	1	－	1	－
上記以外	1	－	－	－	－	－	1	－	－	－

（４）経営所得安定対策への加入状況別集落営農数

単位：集落営農

市町村	計	加入している	加入していない
計	610	528	82
奥州市	159	157	2
花巻市	98	71	27
一関市	91	74	17
紫波町	46	45	1
遠野市	32	31	1
矢巾町	30	30	－
北上市	28	27	1
金ケ崎町	23	23	－
盛岡市	20	6	14
西和賀町	17	17	－
八幡平市	14	14	－
岩手町	14	4	10
雫石町	11	11	－
久慈市	5	5	－
一戸町	4	1	3
滝沢市	4	0	4
陸前高田市	3	3	－
住田町	3	2	1

（５）人・農地プランにおける位置づけ状況別集落営農数

単位：集落営農

市町村	計	中心経営体として位置付けられている	中心経営体として位置付けられていない
計	610	393	217
奥州市	159	78	81
花巻市	98	77	21
一関市	91	34	57
紫波町	46	44	2
遠野市	32	22	10
矢巾町	30	30	-
北上市	28	21	7
金ケ崎町	23	23	-
盛岡市	20	6	14
西和賀町	17	17	-
八幡平市	14	14	-
岩手町	14	7	7
雫石町	11	2	9
久慈市	5	5	-
一戸町	4	2	2
滝沢市	4	0	4
陸前高田市	3	3	-
住田町	3	3	-

（６）人・農地プランの実質化の状況別集落営農数

単位：集落営農

市町村	計	実質化している	実質化していない
計	610	318	292
奥州市	159	78	81
花巻市	98	77	21
一関市	91	24	67
紫波町	46	42	4
遠野市	32	22	10
矢巾町	30	22	8
北上市	28	3	25
金ケ崎町	23	23	－
盛岡市	20	6	14
西和賀町	17	－	17
八幡平市	14	14	－
岩手町	14	－	14
雫石町	11	－	11
久慈市	5	－	5
滝沢市	4	－	4
一戸町	4	－	4
陸前高田市	3	3	－
住田町	3	3	－

（７）集落営農を構成する農業集落別集落営農数

単位：集落営農

市町村	計	１集落	２	３	４	５～９	10集落以上
計	610	372	111	44	30	41	12
奥州市	159	97	36	14	5	6	1
花巻市	98	55	19	9	5	10	0
一関市	91	56	14	8	2	8	3
紫波町	46	31	6	1	4	4	0
遠野市	32	16	8	3	5	0	0
矢巾町	30	25	4	1	0	0	0
北上市	28	16	4	2	3	1	2
金ケ崎町	23	21	2	0	0	0	0
盛岡市	20	4	10	3	1	0	2
西和賀町	17	15	2	0	0	0	0
八幡平市	14	11	0	1	0	1	1
岩手町	14	10	1	1	2	0	0
雫石町	11	4	2	1	0	4	0
久慈市	5	1	0	0	1	2	1
滝沢市	4	4	0	0	0	0	0
一戸町	4	2	0	0	0	2	0
陸前高田市	3	1	0	0	1	0	1
住田町	3	1	2	0	0	0	0
上記以外	8	2	1	0	1	3	1

（８）構成農家数別集落営農数

単位：集落営農

市町村	計	９戸以下	10～19	20～29	30～39	40～49	50～69	70～99	100戸以上
計	610	82	134	125	87	59	57	27	39
奥州市	159	5	43	33	30	19	13	6	10
花巻市	98	11	18	14	12	16	24	1	2
一関市	91	23	14	14	10	8	8	4	10
紫波町	46	3	8	17	6	2	3	4	3
遠野市	32	7	12	5	2	2	0	1	3
矢巾町	30	0	4	10	7	4	1	4	0
北上市	28	7	9	5	3	0	1	1	2
金ケ崎町	23	10	8	3	2	0	0	0	0
盛岡市	20	0	1	6	3	5	2	1	2
西和賀町	17	9	6	0	1	0	1	0	0
八幡平市	14	0	4	8	2	0	0	0	0
岩手町	14	0	2	5	5	1	1	0	0
雫石町	11	3	4	3	1	0	0	0	0
久慈市	5	1	0	1	0	0	1	0	2
滝沢市	4	0	0	0	0	0	1	1	2
一戸町	4	0	1	0	0	1	1	0	1
陸前高田市	3	0	0	0	0	0	0	2	1
住田町	3	1	0	1	1	0	0	0	0

（９）構成農家割合別集落営農数

単位：集落営農

市町村	計	50%未満	50～60	60～70	70～80	80～90	90～100	100%
計	610	216	51	60	56	64	60	103
奥州市	159	32	18	18	15	22	22	32
花巻市	98	38	10	9	12	12	6	11
一関市	91	34	8	6	8	5	10	20
紫波町	46	7	1	4	1	6	6	21
遠野市	32	12	2	5	6	2	4	1
矢巾町	30	9	3	2	6	4	3	3
北上市	28	21	1	2	1	1	1	1
金ケ崎町	23	11	1	2	1	3	2	3
盛岡市	20	8	3	3	2	3	1	0
西和賀町	17	10	1	3	1	1	0	1
八幡平市	14	11	1	2	0	0	0	0
岩手町	14	5	－	2	－	3	3	1
雫石町	11	10	－	1	－	－	0	0
久慈市	5	2	－	－	－	－	0	3
滝沢市	4	－	－	－	－	－	1	3
一戸町	4	1	－	－	3	－	0	0
陸前高田市	3	1	－	－	－	1	1	0
住田町	3	1	1	－	－	－	0	1

（10）主たる従事者数別集落営農数

単位：集落営農

市町村	計	主たる従事者はいない	１人	２	３	４	５人以上
計	610	18	65	115	82	56	274
奥州市	159	3	21	46	25	14	50
花巻市	98	1	19	20	19	8	31
一関市	91	9	2	11	14	10	45
紫波町	46	1	－	－	5	1	39
遠野市	32	4	1	8	5	7	7
矢巾町	30	－	－	2	－	－	28
北上市	28	－	4	6	3	3	12
金ケ崎町	23	－	－	1	4	5	13
盛岡市	20	－	2	－	－	1	17
西和賀町	17	－	8	3	2	2	2
八幡平市	14	－	－	14	－	－	－
岩手町	14	－	6	3	2	－	3
雫石町	11	－	－	－	－	2	9
久慈市	5	－	－	－	1	1	3
滝沢市	4	－	－	－	1	－	3
一戸町	4	－	－	－	－	－	4
陸前高田市	3	－	1	－	－	1	1
住田町	3	－	1	－	－	－	2

（11）農業経営のための常雇いの有無別集落営農数

単位：集落営農

市町村	計	常雇いした人がいる	常雇いした人がいない
計	610	58	552
奥州市	159	13	146
花巻市	98	16	82
一関市	91	9	82
紫波町	46	3	43
遠野市	32	0	32
矢巾町	30	3	27
北上市	28	3	25
金ケ崎町	23	2	21
盛岡市	20	2	18
西和賀町	17	2	15
八幡平市	14	1	13
岩手町	14	0	14
雫石町	11	2	9
久慈市	5	0	5
滝沢市	4	0	4
一戸町	4	0	4
陸前高田市	3	1	2
住田町	3	0	3

（12）現況集積面積（経営耕地面積規模別集落営農数）

単位：集落営農

市町村	計	5ha未満	5～10	10～20	20～30	30～50	50～100	100ha以上
計	610	76	49	93	86	148	128	30
盛岡市	20	2	2	8	5	3	－	－
花巻市	98	17	2	8	21	19	26	5
北上市	28	3	1	5	4	6	6	3
久慈市	5	1	1	2	－	1	－	－
遠野市	32	2	5	10	9	2	2	2
一関市	91	30	9	14	10	17	9	2
陸前高田市	3	1	－	－	1	－	1	－
八幡平市	14	－	1	1	1	5	4	2
奥州市	159	2	18	20	22	53	34	10
滝沢市	4	－	－	1	3	－	－	－
雫石町	11	1	－	2	1	4	3	－
岩手町	14	9	1	4	－	－	－	－
紫波町	46	－	2	2	3	10	25	4
矢巾町	30	－	－	3	1	14	11	1
西和賀町	17	5	2	7	1	－	2	－
金ケ崎町	23	－	2	4	2	10	5	－
住田町	3	1	2	－	－	－	－	－
一戸町	4	－	1	－	1	1	－	1
上記以外	8	2	－	2	1	3	－	－

（13）現況集積面積（農作業受託面積規模別集落営農数）

単位：集落営農

市町村	計	5ha未満	5～10	10～20	20～30	30～50	50～100	100ha以上
計	610	464	28	64	21	15	11	7
盛岡市	20	15	－	3	－	－	－	2
花巻市	98	75	2	14	3	3	1	－
北上市	28	18	1	3	2	2	－	2
久慈市	5	5	－	－	－	－	－	－
遠野市	32	26	1	3	－	2	－	－
一関市	91	71	8	9	3	－	－	－
陸前高田市	3	3	－	－	－	－	－	－
八幡平市	14	14	－	－	－	－	－	－
奥州市	159	141	2	8	4	1	2	1
滝沢市	4	3	－	－	1	－	－	－
雫石町	11	6	1	3	1	－	－	－
岩手町	14	1	3	8	－	2	－	－
紫波町	46	18	2	8	3	5	8	2
矢巾町	30	26	1	1	2	－	－	－
西和賀町	17	16	－	1	－	－	－	－
金ケ崎町	23	17	5	1	－	－	－	－
住田町	3	1	1	－	1	－	－	－
一戸町	4	2	－	1	1	－	－	－
上記以外	8	6	1	1	－	－	－	－

（14）現況集積面積（経営耕地面積＋農作業受託面積規模別集落営農数）

単位：集落営農

市町村	計	5ha未満	5～10	10～20	20～30	30～50	50～100	100ha以上
計	610	43	46	103	81	160	129	48
奥州市	159	2	18	20	19	52	32	16
花巻市	98	5	2	13	16	29	28	5
一関市	91	20	11	18	12	17	11	2
紫波町	46	0	1	2	1	11	18	13
遠野市	32	2	5	9	9	2	3	2
矢巾町	30	0	0	3	1	13	12	1
北上市	28	3	1	4	4	4	8	4
金ケ崎町	23	0	1	4	3	9	6	0
盛岡市	20	0	1	8	6	3	0	2
西和賀町	17	5	2	7	1	0	2	0
八幡平市	14	0	1	1	1	5	4	2
岩手町	14	1	1	6	3	3	0	0
雫石町	11	1	0	1	0	6	3	0
久慈市	5	1	1	2	0	1	0	0
滝沢市	4	0	0	1	2	1	0	0
一戸町	4	0	0	1	0	2	0	1
陸前高田市	3	1	0	0	1	0	1	0
住田町	3	1	0	1	1	0	0	0

(15) 集積面積割合（集落内の総耕地面積に占め割合）別集落営農数

単位：集落営農

市町村	計	50%未満	50～60	60～70	70～80	80～90	90～100	100%
計	610	366	56	49	37	41	17	44
奥州市	159	56	18	20	18	14	12	21
花巻市	98	72	13	8	3	2	0	0
一関市	91	61	7	4	5	6	2	6
紫波町	46	13	6	2	5	4	2	14
遠野市	32	24	2	2	2	2	0	0
矢巾町	30	17	2	4	4	2	0	1
北上市	28	20	2	0	0	4	1	1
金ケ崎町	23	11	3	4	0	4	0	1
盛岡市	20	19	0	1	0	0	0	0
西和賀町	17	17	0	0	0	0	0	0
八幡平市	14	12	1	1	0	0	0	0
岩手町	14	13	1	0	0	0	0	0
雫石町	11	9	0	1	0	1	0	0
久慈市	5	4	1	0	0	0	0	0
滝沢市	4	4	0	0	0	0	0	0
一戸町	4	3	0	1	0	0	0	0
陸前高田市	3	1	0	0	0	2	0	0
住田町	3	3	0	0	0	0	0	0

(16) 田面積割合（集落内の総耕地面積に占める割合）別集落営農数

単位：集落営農

市町村	計	50%未満	50～60	60～70	70～80	80～90	90～100	100%
計	610	81	40	56	48	141	228	16
盛岡市	20	2	－	3	1	5	9	－
花巻市	98	3	3	7	7	23	52	3
北上市	28	1	－	2	2	9	13	1
久慈市	5	1	－	－	3	－	1	－
遠野市	32	9	5	6	7	5	－	－
一関市	91	19	21	14	7	16	11	3
陸前高田市	3	－	－	1	－	－	1	1
八幡平市	14	2	4	4	－	3	1	－
奥州市	159	1	3	6	12	50	79	8
滝沢市	4	－	－	－	－	1	3	－
雫石町	11	－	－	1	2	2	6	－
岩手町	14	9	1	4	－	－	－	－
紫波町	46	27	2	4	3	4	6	－
矢巾町	30	－	－	1	1	6	22	－
西和賀町	17	1	－	2	1	9	4	－
金ケ崎町	23	1	－	－	－	5	17	－
住田町	3	－	－	－	1	2	－	－
一戸町	4	1	1	－	－	－	2	－
上記以外	8	4	－	1	1	1	1	－

（17）畑面積割合（集落内の総耕地面積に占める割合）別集落営農数

単位：集落営農

市町村	計	10%未満	10～20	20～30	30～40	40～50	50%以上
計	610	337	122	36	45	28	42
盛岡市	20	9	5	1	3	－	2
花巻市	98	84	10	2	1	1	－
北上市	28	18	8	－	1	－	1
久慈市	5	1	－	3	－	－	1
遠野市	32	－	6	6	7	6	7
一関市	91	17	20	10	14	15	15
陸前高田市	3	2	－	－	1	－	－
八幡平市	14	1	3	－	4	4	2
奥州市	159	106	41	8	4	－	－
滝沢市	4	3	1	－	－	－	－
雫石町	11	6	2	2	1	－	－
岩手町	14	－	－	－	4	2	8
紫波町	46	42	4	－	－	－	－
矢巾町	30	23	5	1	1	－	－
西和賀町	17	4	9	1	2	－	1
金ケ崎町	23	17	5	1	－	－	－
住田町	3	－	2	1	－	－	－
一戸町	4	2	－	－	1	－	1
上記以外	8	2	1	－	1	－	4

（18）活動内容別集落営農数（複数回答）

単位：集落営農

市町村	集落営農計	農産物等の生産・販売活動							農産物等の生産・販売以外の活動				集落内の営農を一括管理・運営している
		小計（実数）	水稲・陸稲を生産・販売	麦、大豆、てん菜、原料用ばれいしょのうち、いずれかを生産・販売	そばを生産・販売	野菜を生産・販売	その他の作物（畜産物を含む。）を生産・販売	農産加工品の生産・販売	機械の共同所有・共同利用を行う	防除・収穫等の農作業受託を行う	農家の出役により、共同で農作業（農業機械を利用した農作業以外）を行う	作付地の団地化など、集落内の土地利用調整を行う	
計	610	540	442	289	82	107	337	26	539	255	329	249	269
奥州市	159	158	131	83	4	2	113	4	157	30	111	27	101
花巻市	98	71	65	57	8	27	59	0	77	27	56	51	21
一関市	91	77	66	11	4	15	25	6	75	47	24	30	29
紫波町	46	45	37	33	24	6	5	2	38	36	19	31	26
遠野市	32	32	21	13	2	16	26	2	26	18	17	23	20
矢巾町	30	30	27	30	4	9	5	1	24	19	14	15	25
北上市	28	27	21	15	2	7	20	3	21	20	10	9	17
金ケ崎町	23	23	23	16	0	11	22	4	22	14	15	13	11
盛岡市	20	6	5	3	2	2	3	0	19	7	7	2	1
西和賀町	17	17	8	8	15	1	17	0	17	1	17	3	0
八幡平市	14	14	14	6	11	4	14	1	12	0	13	13	0
岩手町	14	7	4	1	0	0	4	0	14	14	5	7	7
雫石町	11	11	8	8	1	1	9	1	11	10	6	11	8
久慈市	5	5	4	0	2	1	3	0	4	3	4	3	0
滝沢市	4	0	0	0	0	0	0	0	4	1	1	4	0
一戸町	4	3	0	0	0	0	3	0	4	3	2	4	0
陸前高田市	3	3	3	2	0	3	3	1	3	0	3	0	3
住田町	3	3	2	1	0	0	0	0	3	2	2	0	0
上記以外	8	8	3	2	3	2	6	1	8	3	3	3	0

(19) 経理の共同化の状況別集落営農数

単位：集落営農

市町村	集落営農計	いずれかの収支に係る経理を共同で行っている（複数回答）							組織内の経理を一括管理している
		小計（実数）	農業機械の利用・管理に係る収支	オペレーターなどの賃金等に係る収支	資材の購入に係る収支	生産物の出荷・販売に係る収支	農業共済に係る収支	農業経営収入保険に係る収支	
計	610	605	574	538	549	540	375	91	390
奥州市	159	159	159	159	159	158	98	25	123
花巻市	98	98	94	98	80	71	73	19	70
一関市	91	88	76	56	61	77	39	15	31
紫波町	46	45	39	34	42	45	29	－	25
遠野市	32	32	29	32	32	32	21	1	22
矢巾町	30	30	28	25	30	30	26	4	24
北上市	28	27	26	23	25	27	22	5	19
金ケ崎町	23	23	23	23	23	23	15	8	23
盛岡市	20	20	20	20	20	6	4	2	6
西和賀町	17	17	17	17	17	17	17	－	17
八幡平市	14	14	12	4	14	14	12	2	4
岩手町	14	14	14	12	8	7	5	－	5
雫石町	11	11	11	11	11	11	6	2	8
久慈市	5	5	4	5	5	5	1	3	3
滝沢市	4	4	4	4	4	－	－	－	0
一戸町	4	4	4	3	4	3	2	1	2
陸前高田市	3	3	3	3	3	3	1	2	3
住田町	3	3	3	3	3	3	2	1	3

（20）農業機械の利用状況別集落営農数

単位：集落営農

市町村	集落営農計	個人利用を除く集落営農の作業で利用した農業用機械がある（複数回答）			
		小計（実数）	トラクター	動力田植機	コンバイン
計	610	288	252	208	252
奥州市	159	60	47	46	52
花巻市	98	30	28	29	29
一関市	91	67	60	55	57
紫波町	46	35	31	21	30
遠野市	32	7	4	2	7
矢巾町	30	16	16	7	14
北上市	28	9	9	6	8
金ケ崎町	23	9	9	7	7
盛岡市	20	6	6	5	6
西和賀町	17	17	17	8	16
八幡平市	14	2	2	2	1
岩手町	14	4	2	2	4
雫石町	11	10	10	7	7
久慈市	5	4	1	2	4
滝沢市	4	0	0	0	0
一戸町	4	0	0	0	0
陸前高田市	3	3	3	3	3
住田町	3	3	2	2	3

（21）現況集積面積、構成農家数等

市町村	現況集積面積			構成農家数	集落営農を構成する農業集落数
	計	経営耕地面積	農作業受託面積		
	ha	ha	ha	戸	農業集落
計	28,000	22,906	5,094	23,859	1,409
奥州市	7,307	6,715	592	6,218	283
花巻市	4,324	3,866	458	3,532	203
紫波町	4,242	2,753	1,489	1,816	92
一関市	2,727	2,452	275	4,075	209
北上市	2,073	1,603	470	805	75
盛岡市	1,519	348	1,171	1,663	199
矢巾町	1,478	1,402	76	1,105	36
遠野市	990	864	126	1,026	61
金ケ崎町	836	792	44	318	25
八幡平市	738	738	0	320	34
雫石町	460	384	76	189	31
西和賀町	297	281	16	223	19
岩手町	266	68	198	396	23
一戸町	201	171	30	339	16
陸前高田市	116	116	0	515	22
滝沢市	107	87	20	361	4
久慈市	89	89	0	471	34
住田町	42	13	29	67	5

産業政策監調査研究報告　第 15 号

紫波町の集落営農の特徴と今後の方向

執　筆　　農村政策フェロー　小川勝弘

2022 年 7 月発行

発　行　　岩手県紫波町　産業部　産業政策監

連絡先　　〒028-3392　岩手県紫波郡紫波町紫波中央駅前二丁目３番地１
電話 019-672-2111（代表）

紫波町ホームページ　https://www.town.shiwa.iwate

本調査研究報告書の無断転用・使用はできません。本調査研究報告書の内容を使用する場合は、事前の許可が必要です。